

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2004 年 3 月 4 日 (04.03.2004)

PCT

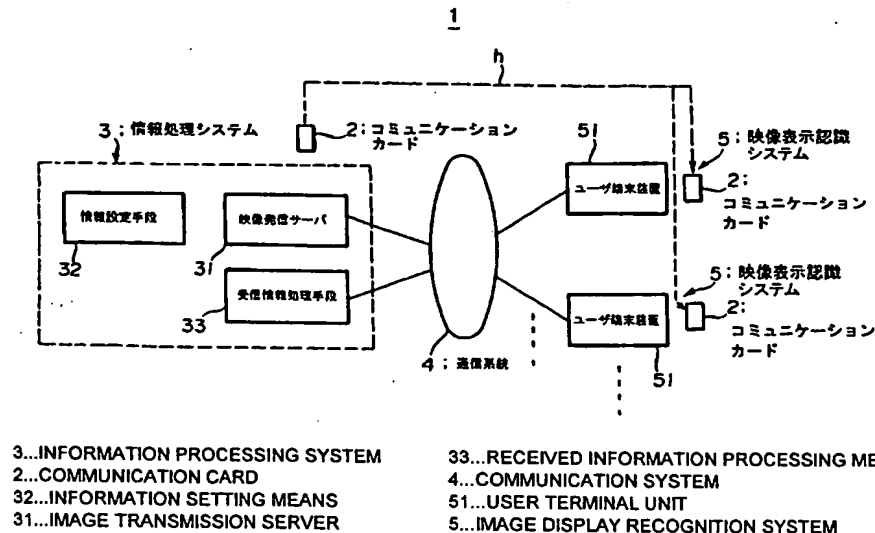
(10) 国際公開番号
WO 2004/019248 A1

- (51) 国際特許分類: G06F 17/60 [JP/JP]; 〒108-0073 東京都港区三田2丁目10番6号
レオマビル11階 Tokyo (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2002/011898
- (22) 国際出願日: 2002 年 11 月 14 日 (14.11.2002)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2002-240611 2002 年 8 月 21 日 (21.08.2002) JP
特願2002-289046 2002 年 10 月 1 日 (01.10.2002) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会社
ネットワークス・プラス (NETWORKS PLUS, INC.)
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 藤枝 勲 (FUJIEDA, Isao) [JP/JP]; 〒105-0014 東京都港区芝3丁目
13-4 コーポ芝公園503号 Tokyo (JP). 野島 哲也
(NOJIMA, Tetsuya) [JP/JP]; 〒253-0082 神奈川県茅ヶ
崎市香川1326番地 Kanagawa (JP).
- (74) 代理人: 市之瀬 宮夫 (ICHINOSE, Miyao); 〒102-0083
東京都千代田区麹町3丁目1番8号メイゾン麹町
604号 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB,
BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK,
DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU,

[続葉有]

(54) Title: COMMUNICATION CARD SYSTEM, COMMUNICATION SYSTEM, AND WEB INFORMATION TRANSMISSION AND PROCESSING DEVICE

(54) 発明の名称: コミュニケーションカードシステム、コミュニケーション・システム及びウェブ情報送出処理装置



(57) Abstract: A communication card system (101) comprises a second communication card (2a), a second information processing system (3a), and a user terminal unit (51). The second information processing system (3a) synthesizes concealed image data to be communicated in main image data for display, and provides the synthesized image data. An image display recognition system (5) includes the user terminal unit (51a) which displays main image data and displays concealed image data in an invisible manner. The second communication card (2a) having an optical medium (23a) of transmissive optical characteristic is used for visually recognizing concealed image formed by concealed image data displayed on the user terminal unit (51a).

(57) 要約: コミュニケーションカードシステム101は、第2のコミュニケーションカード2aと、第2の情報処理システム3aと、ユーザ端末装置51とからなる。第2の情報処理システム3aは、表示用の主映像データ中にコミュニケーションしよ

[続葉有]



ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, OM, PH, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, SK, TR), OAPI 特

許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

うとする隠蔽映像データを合成し合成映像データに形成して提供できる。映像表示認識システム5は、主映像データを表示すると同時に隠蔽映像データを目視不能状態で表示するユーザー端末装置51a及び端末装置51aに表示される隠蔽映像データによる隠蔽画像を目視で認識可能にする透過光学特性の光学媒体23aを備えた第2のコミュニケーションカード2aにより顕在化する。

明 細 書

コミュニケーションカードシステム、コミュニケーション・システム及びウェブ情報送出处理装置

5

技術分野

本発明は、隠蔽画面とそれを顕在化するツールによって顧客とコミュニケーションできるコミュニケーションカードシステム、コミュニケーション・システム及びウェブ情報送出处理装置に関するものである。

10

さらに詳しくは、本発明は、ユーザー端末装置を使用し、隠蔽された画面を目視可能にすることにより、低コストで最大限のパフォーマンスを上げることのできるマーケティングを行うための手法を構築できる拡張性の高いコミュニケーションカードシステム、コミュニケーション・システム及びそのためのウェブ情報を送出できるウェブ情報送出处理装置に関するものである。

15

背景技術

従来から、各種事業者は、市場調査や会員獲得をするために、各種のマーケティングツール等を駆使してマーケティングを行っていることは、周知のとおりである。

20

ここで、マーケティングツールの一つとして、パンフレットを利用したマーケティングについて説明する。すなわち、事業者は例えばURL (Uniform Rescue Locator; インターネット上に存在する情報にアクセスする手順及び所在を記述する規格) を記述したパンフレットを顧客に配布する。当該顧客は、このパンフレットに記載されたURLをユーザー端末装置に入力することにより事業者のウェブサイトへアクセスする。当該事業者は、前記アクセス時にウェブサイト上で顧客の情報を収集することにより、市場調査や会員獲得などを行っている(第1の従来技術)。

25

次に、マーケティングツールの一つとして、ダイレクトメールを利用し

たマーケティングについて説明する。すなわち、事業者は、上述同様にURLを記載したダイレクトメールを顧客に郵送などする。顧客は、ダイレクトメールに記載されたURLをユーザー端末装置に入力することにより事業者のウェブサイトへアクセスする。事業者は、前記アクセス時にウェブサイト上で顧客の情報を収集することにより、市場調査や会員獲得など

5 をしている（第2の従来技術）。

さらに、マーケティングツールの一つとして、CD（コンパクト・ディスク）を利用したマーケティングについて説明する。すなわち、事業者は、また、当該マーケティングツールの他の方法として、上述同様にURLを記述したCDを顧客に郵送や配布する。顧客は、当該CDをユーザー端末装置に読み込ませることにより、事業者のウェブサイトへアクセスする。事業者は、前記アクセス時に顧客の情報を収集することにより、市場調査や会員獲得など

10 をしている（第3の従来技術）。この場合、URLの手作業による入力作業が省けるので、パンフレットやダイレクトメールよりもアクセス率がアップすることが期待されている。

15

しかしながら、上述した第1の従来技術によれば、1）類似のものが多くて目新しさがない、2）パンフレット配布をするために人件費がかかる、3）配布するツールにはURLの告知のみで、そのツール自体に何らの機能がなく、それゆえ、いつも代わり映えがせず、顧客の興味を惹かない、

20 などの欠点があった。

また、上述した第2の従来技術によれば、1）回収率が低い、2）ウェブサイトへのアクセスが少ない、3）事業者はダイレクトメールを出すために、多くの労力を費やしている割には利点が少ない、などの欠点があった。さらに、事業者のウェブサイトと店舗、また、商品サービスの再誘導

25 などの融合が図れていない。

加えて、上述した第3の従来技術によれば、1）CDを作成し、これを郵送や配布するため、多大なコストがかかる、2）アクセス数は上記第1の従来技術や第2の従来技術よりも増加しているが、顧客登録などにつながらない、という欠点があった。

本発明は、上述した欠点を解消し、効率的なウェブサイトへの誘導ができ、顧客データベースの構築や、ウェブサイト上でのアンケートやクイズ、さらにはゲーム等ウェブサイト上のアクション喚起が容易にでき、しかも、店舗や購入した商品とウェブサイトの融合などが可能なコミュニケーションカードシステム、コミュニケーション・システム及びウェブ情報送出処理装置を提供することを目的としている。

発明の開示

上記目的を達成するため、請求項 1 記載の発明に係るコミュニケーションカードシステムは、所定の文字、図形、記号などの標章とが印刷されたシートの一部にコミュニケーション用隠蔽画像が描画された光学媒体を設けた第 1 のコミュニケーションカードと、

情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、前記光学媒体内の隠蔽画像を顕在化させる色調を発色させる映像出力データを送信するとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる第 1 の情報処理システムと、

各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を有するユーザー端末装置とを備え、

当該第 1 のコミュニケーションカードを顧客に配布し、

当該第 1 のコミュニケーションカードまたは他の媒体で提示されている URL が入力された前記ユーザー端末装置は、前記第 1 の情報処理システムにアクセスし、所定の情報入力画面データを前記第 1 の情報処理システムから当該ユーザー端末装置に取込んで前記表示手段に表示させ、前記入力手段を介して当該情報入力画面に所定の情報が入力されたときに当該情報を前記第 1 の情報処理システムに送出し、

かつ、前記ユーザー端末装置は前記第 1 の情報処理システムから送られてくる映像出力データに基づいた色調を表示手段上に発色させることによ

り、前記第 1 のコミュニケーションカードの光学媒体内の隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にして、顧客に第 1 のコミュニケーションカードを介して所定の情報を提供できることを特徴とする。

上記目的を達成するため、請求項 2 記載の発明に係るコミュニケーションカードシステムは、所定の URL と、所定の文字、図形、記号などの標章とが印刷されたシートの一部にコミュニケーション用隠蔽画像が描画された光学媒体を設けた第 1 のコミュニケーションカードと、

情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、前記光学媒体内の隠蔽画像を顕在化させる色調を発色させる映像出力データを送信するとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる第 1 の情報処理システムとを備え、

当該第 1 のコミュニケーションカードを顧客に配布し、

第 1 の情報処理システムは、所定の情報入力画面データを送出し、かつ、収集情報を受信したときには、所定の色調を発色させる映像出力データを送出し、前記第 1 のコミュニケーションカードの隠蔽画面と発色とで顧客とコミュニケーションを行うことができるようにしたことを特徴とする。

上記目的を達成するために、請求項 3 記載の発明に係るコミュニケーションカードシステムは、所定の文字、図形、記号などの標章とが印刷されたシートの一部に隠蔽画像を目視にて認識可能にする透過光学特性を有する光学媒体を設けた第 2 のコミュニケーションカードと、

情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、表示用の主映像データ中に顧客に提示する隠蔽映像データを合成し、前記主映像データの画像のみを目視可能状態でかつ前記隠蔽映像データを目視不能状態で表示させる映像出力データを送信できるとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる第 2 の情報処理システムと、

各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段

を有するユーザー端末装置とを備え、

当該第2のコミュニケーションカードを顧客に配布し、

当該第2のコミュニケーションカードまたは他の媒体で提示されているURLが入力された前記ユーザー端末装置は、前記第2の情報処理システムをアクセスし、所定の情報入力画面データを前記第2の情報処理システムから当該ユーザー端末装置に取込んで前記表示手段に表示させ、前記入力手段を介して当該情報入力画面に所定の収集情報が入力されたときに当該収集情報を前記第2の情報処理システムに送出し、

かつ、前記ユーザー端末装置は前記第2の情報処理システムから送られてくる映像出力データを受信して主映像データを前記表示手段に表示すると同時に隠蔽映像データを目視不能状態で前記表示手段に表示して、前記表示手段上に表示されている隠蔽画像を前記第2のコミュニケーションカードで目視にて認識可能な状態にし、顧客に第2のコミュニケーションを介して所定の情報を提供できるようにしたことを特徴とする。

上記目的を達成するために、請求項4記載の発明に係るコミュニケーションカードシステムは、所定の文字、図形、記号などの標章とが印刷されたシートの一部に隠蔽画像を目視にて認識可能にする透過光学特性を有する光学媒体を設けた第2のコミュニケーションカードと、

情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、表示用の主映像データ中に顧客に提示する隠蔽映像データを合成し、前記主映像データの画像のみを目視可能状態でかつ前記隠蔽映像データを目視不能状態で表示させる映像出力データを送信できるとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる第2の情報処理システムとを備え、

当該第2のコミュニケーションカードを顧客に配布し、

前記第2の情報処理システムは、所定の情報入力画面データを送出し、かつ、収集情報が受信したときに、前記映像出力データを送出し、前記第2のコミュニケーションカードと隠蔽画面とで顧客とコミュニケーションを行うことができるようにしたことを特徴とする。

上記目的を達成するため、請求項 5 記載の発明に係るコミュニケーション・システムは、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データ、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データ、及び、
5 情報入力画像データを形成するとともに、前記情報入力画像データを送出でき、かつ、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを送信するウェブ情報送出处理装置と、

各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段
10 を有するユーザー端末装置とが通信系統で接続されてなるコミュニケーション・システムであって、

前記ユーザー端末装置は、入力された URL に基づいて前記ウェブ情報送出处理装置にアクセスし、所定の情報入力画面データを前記ウェブ情報
15 送出处理装置から当該ユーザー端末装置に取込んで前記表示手段に表示させ、当該情報入力画面データが要求する情報に対する情報が入力されたときに当該情報を前記ウェブ情報送出处理装置に送出し、

かつ、前記ユーザー端末装置は、当該情報の送出によって前記ウェブ情報送出处理装置から送られてくる前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを表示手段上に表示させ、前記隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にすることによりコミュニケーションしようとする情報を提供できる
20 ようにしたことを特徴とするものである。

上記目的を達成するため、請求項 6 記載の発明に係るウェブ情報送出处理装置は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像
25 データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成し、かつ、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末装置に通信系統に向けて送信できる手段を備えたことを特徴とするものである。

上記目的を達成するため、請求項 7 記載の発明に係るウェブ情報送出处理装置は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データ、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データ、及び、情報入力画像データを形成するとともに、前記情報入力画像データを送出でき、かつ、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末装置に通信系統に向けて送信できる手段を備えたことを特徴とするものである。

10

図面の簡単な説明

第 1 図は、本発明の第 1 の実施の形態に係るネットコミュニケーションシステムを示すブロック図である。

15 第 2 図は、本発明の第 1 の実施の形態に係るネットコミュニケーションシステムで使用するコミュニケーションカードの構成を示す平面図である。

第 3 図は、本発明の第 2 の実施の形態に係るネットコミュニケーションシステムを示すブロック図である。

第 4 図は、本発明の第 2 の実施の形態に係るネットコミュニケーションシステムで使用するピースの構成を示す平面図である。

20 第 5 図は、本発明の第 2 の実施の形態に係る隠蔽映像発信システムが発信する合成映像データを映像表示認識システムの表示装置によって表示した合成画像の例を示す説明図である。

25 第 6 図は、本発明の第 2 の実施の形態に係る隠蔽映像発信システムが発信する合成映像データを映像表示認識システムの表示装置によって表示した合成画像の中に隠蔽画面が顕在化した状態を示す説明図である。

第 7 図は、本発明の第 3 の実施の形態に係るネットコミュニケーションシステムを示すブロック図である。

第 8 図は、本発明の第 3 の実施の形態に係るネットコミュニケーションシステムで使用するピースの構成を示す平面図である。

第 9 図は、本発明の第 3 の実施の形態に係る隠蔽映像発信システムが発信する合成映像データを映像表示認識システムの表示装置によって表示した合成画像の例を拡大して示す説明図である。

5 第 10 図は、本発明の第 3 の実施の形態に係る隠蔽映像発信システムが発信する合成映像データを映像表示認識システムの表示装置によって表示した合成画像の中に隠蔽画面が顕在化した状態を拡大して示す説明図である。

第 11 図は、本第 1 の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステムを示す図である。

10 第 12 図は、本第 2 の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステムを示す図である。

第 13 図は、本第 3 の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステムを示す図である。

15 第 14 図は、本第 3 の発明の変形例に係るコミュニケーションカードシステムを示す図である。

第 15 図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーションシステムを示すブロック図である。

第 16 図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムで使用されるユーザ端末装置の構成例を示すブロック図である。

20 第 17 図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置の動作を説明するためのフローチャートである。

第 18 図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのウェブ情報送出处理装置の動作を説明するためのフローチャートである。

25 第 19 図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置のディスプレイ装置に表示される画面の例を示す図である。

第 20 図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置のディスプレイ装置に表示される画面の他の例を示す

図である。

第 2 1 図は、本発明の実施の形態の変形例におけるディスプレイ装置上に表示される隠蔽画像とフィルタ画像とを示す図である。

5 第 2 2 図は、本発明の実施の形態の変形例におけるディスプレイ装置上に表示される隠蔽画像にフィルタ画像を重ね合わせた状態を示す図である。

第 2 3 図は、本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムの映像の流れを説明するための図である。

発明を実施するための最良の形態

10 以下、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

〔第 1 の発明の基礎〕

第 1 図ないし第 2 図は本第 1 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステムを説明するためのものである。ここで、本第 1 の発明とは、
15 ユーザー端末装置の表示手段を所定の色調で発色させることにより、第 1 のコミュニケーションカードの光学媒体内の隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にし、顧客に第 1 のコミュニケーションの光学媒体内にある所定の情報を提供できるようにしたシステムのことをいう。

第 1 図は、本第 1 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステムを示すブロック図である。
20

第 1 図において、本第 1 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステム 1 は、大別すると、第 1 のコミュニケーションカード 2 と、第 1 の情報処理システム 3 と、映像表示認識システム 5, 5, …とからなる。前記第 1 の情報処理システム 3 は、インターネットなど通信を行なうこと
25 ができる通信系統 4 を介して各映像表示認識システム 5, 5, …に接続されている。

前記第 1 のコミュニケーションカード 2 は、事業者（以下、「情報発信者」という）が用意し、当該情報発信者が当該第 1 のコミュニケーションカード 2 をユーザーに対して頒布するものとする（以下、同様とする）。

なお、第1図では、符号hで示す点線により、情報発信者が第1のコミュニケーションカード2を顧客（以下、「ユーザー」という）に頒布している状態を表示しているものとする。

また、前記第1のコミュニケーションカード2の表面には、上述したURLと、所定の文字、図形、記号などの標章（具体的には、例えば「カードの名称」、「カード発行会社名」、「カードの説明」、「チェックビット番号（図では、ラッキーナンバーと表記されている）」など）とが印刷表示されているものとする。この第1のコミュニケーションカード2に印刷表示されているチェックビット番号は、当該第1のコミュニケーションカード2の一枚毎に内容が異なるように設定されているものとする（以下、同じ）。なお、チェックビット番号については、公知の技術を使用し、説明を省略する。

また、情報発信者は、上記第1のコミュニケーションカード2と、第1の情報処理システム3とを使用し、前記第1のコミュニケーションカード2の当該チェックビット番号と前記第1の情報処理システム3から発信される映像出力データとにより、コミュニケーションを行なえるようにしたものである。

ここで、第1の情報処理システム3は、例えば、映像発信サーバー31と、この映像発信サーバー31に情報を設定する情報設定手段32と、受信情報処理手段33とからなる。

また、前記映像発信サーバ31は、図示しないが、複数の中央処理ユニット、主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、通信装置、LAN（ローカル・エリア・ネットワーク）ユニットなどを備えている。前記映像発信サーバ31のハードディスク装置には、所定の言語によるオペレーティングシステムと、映像発信アプリケーションプログラムとが格納されている。

前記映像発信サーバ31の主メモリにハードディスク装置のオペレーティングシステムが展開記憶されて、前記中央処理ユニットが当該オペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、主メモリに

ハードディスク装置の映像発信アプリケーションプログラムが展開記憶されて前記中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で映像発信アプリケーションプログラムを実行することにより上述した映像発信動作を実行できるようになっている。

- 5 前記情報設定手段 3 2 も、図示しないが、複数の中央処理ユニット、主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、LANユニットなどを備えている。前記情報設定手段 3 2 のハードディスク装置には所定の言語によるオペレーティングシステムと、受信情報処理アプリケーションプログラムが格納されている。
- 10 前記情報設定手段 3 2 の主メモリにハードディスク装置のオペレーティングシステムが展開記憶されて、前記中央処理ユニットが当該オペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、主メモリにハードディスク装置の受信情報処理アプリケーションプログラムが展開記憶されて中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で受信情報処理アプリケーションプログラムを実行することにより上述した受信情報処理動作を実行できるようになっている。
- 15

- 前記受信情報処理手段 3 3 も、図示しないが、複数の中央処理ユニット、主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、LANユニットなどを備えており、当該受信情報処理手段 3 3 の中央処理ユニットが所定言語のオペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、前記中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で情報設定アプリケーションプログラムを実行することにより上述した情報設定動作を実行できるようになっている。
- 20

- また、前記映像発信サーバ 3 1、前記情報設定手段 3 2 及び前記受信情報処理手段 3 3 は、図示しないが LAN ケーブルで接続されている。
- 25

上記情報設定手段 3 2 は、前記第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体の使用方法を説明する図面や説明文や、前記第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体内の隠蔽画像を顕在化させる色調を発色させるデータ等の情報を入力できるようになっていて、当該入力された情報を映像

発信サーバー 31 に供給できるようになっている。

前記映像発信サーバー 31 は、情報設定手段 32 に入力し設定された情報を基に、情報入力画像データが送出可能となっていて、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、前記第 1
5 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体の使用方を説明する図面や説明文や、第 1 のコミュニケーションカード 2 内の隠蔽画像を顕在化させる色調を発色させる映像出力データを通信系統 4 に送信できる。

前記受信情報処理手段 33 は、映像表示認識システム 5 から通信系統 4 を介して送られてくる情報を受信したときに（送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに）、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる。また、受信情報処理手段 33 は、前記第 1 のコミュニケーションカード 2 に印刷表示されているチェックビット番号の情報が映像表示認識システム 5、通信系統 4 を介して送られてきたときに、当該チェックビット番号の情報を基に、抽選等を行ってその
10 結果を通信系統 4 を介して当該映像表示認識システム 5 に送出できる。

また、上記映像表示認識システム 5 は、第 1 図に示すように、前記情報処理システム 3 の映像発信サーバー 31 からの映像出力データに基づいた色調を発色するユーザー端末装置 51 を備え、前記ユーザー端末装置 51 に表示されている色調に前記第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体をかざすことにより前記第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体内の隠蔽画像を目視にて認識可能にするものである。このユーザー端末装置 51 は、自己所有や他人所有のものであってもよい。また、このユーザー端末装置 51 は、当然、各種情報を入力するための情報入力手段と、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段と、各種制御
20 や情報を処理する処理手段とを備えている必要がある。

この場合にも、映像発信サーバー 31 は、情報発信者の所有であっても所有でなくてもよい。要は、情報発信者とユーザーとが、第 1 のコミュニケーションカード 2 を通じてコミュニケーションを行なうことができるものであればよい。

さらに、上記ユーザー端末装置 5 1 としては、例えばデスクトップ型パーソナルコンピュータ（以下、「パーソナルコンピュータ」を「パソコン」と略称する）、ノート型パソコン、モバイルコンピュータ（移動体コンピュータ）、PDA 等種々のものが提供されている。要は、ユーザ端末

5 装置 5 1 としては、各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報処理する処理手段を有するものであれば、どのようなものであってもよい。

この場合の映像発信サーバー 3 1 は電気通信事業者の設置する情報発信サーバーが相当する。加えて、上記ユーザー端末装置 5 1 としては、双方

10 向通信が可能な通信カラオケ装置や、双方向通信が可能なCATV受信装置や、双方向通信が可能なテレビジョン受像機などが挙げられるが、この場合の情報処理システム 3 の情報送信部分は、送信所に設置された送信機が相当することになる。

第 2 図は、本第 1 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステムで使用する第 1 のコミュニケーションカードの構成を示す平面図である。

15

この第 1 のコミュニケーションカード 2 は、第 2 図に示すように、例えば紙、プラスチック、透明フィルム、アクリル薄板などの薄板基板などの薄い平板状の基材で構成したシート 2 1 の表面に、所定の文字、図形、記号などの標章（「カードの名称」、「カード発行会社」、「会社やイメージの

20 ログ」、「URL」、「チェックビット番号（図では、ラッキーナンバーと表記）」、「背景模様」、「その他」）が印刷表示されている。なお、前記各標章の中で、符号 2 2 はチェックビット番号を表すものとする。当該シート 2 1 の表面の図示下部に印刷表示されているチェックビット番号 2 2 は、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 に一枚毎に内容が異なるように設定

25 されている。

また、前記第 1 のコミュニケーションカード 2 は、第 2 図に示すように、シート 2 1 の一部に、所定の面積を有する光学媒体 2 3 を配置している。この光学媒体 2 3 には、コミュニケーション（伝達）しようとする隠蔽画像が描画されている。前記光学媒体 2 3 は、透明あるいは半透明のフィル

ムやアクリルやプラスチックやビニールなどの透過性のある薄板の上に、所定のインクで隠蔽画像を設け、その隠蔽画像上に異なる色のインクで他の画像を設けた構成になっている。

さらに、前記第 1 のコミュニケーションカード 2 には、第 2 図に示すように、シート 2 1 の図示上下部に、URL 2 4, 2 5 が印刷されている。

なお、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 2 3 に設けられた隠蔽画像は、ユーザー端末装置 5 1 で表示される色調と補色の関係になるように設定されている。この補色の関係になる設定は、ユーザーには分からないようになっている。

10 このように構成した本第 1 の発明に係るコミュニケーションカードシステム、このコミュニケーションカードシステムに使用する情報処理システム及び映像表示認識システムの動作を、第 1 図及び第 2 図を参照して説明する。

まず、情報発信者は、あらかじめ定めた処理手順にしたがって、所定の
15 コミュニケーション（伝達）したい内容に従って、上述したような構成の第 1 のコミュニケーションカード 2 を作成しておくものとする。

ついで、情報発信者は、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 の使用の方法についての図や説明文や解説の音声データ等の情報を、情報処理システム 3 の情報設定手段 3 2 に設定する。同様に、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 の隠蔽画像を顕在化させる色調の情報を、情報処理システム 3 の情報設定手段 3 2 に設定する。

これにより、情報処理システム 3 の映像発信サーバー 3 1 は、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 の使用方法に関する映像出力データ、あるいは、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 の隠蔽画像を顕在化させる色調の情報を、ユーザー端末装置 5 1 に送信可能になる。

次に、情報発信者は、第 1 のコミュニケーションカード 2 をユーザーに配布する（第 1 図の符号 h 参照）。

ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 の例えばブラウザに、前記第 1 のコミュニケーションカード 2 に記載されている URL 2 4, 2 5 を入力し、

情報処理システム 3 の映像発信サーバー 3 1 にアクセスして、情報入力画像データと、第 1 のコミュニケーションカード 2 の使用の仕方に関するデータとをユーザー端末装置 5 1 に取り込む。これにより、ユーザー端末装置 5 1 は、音声や映像により、第 1 のコミュニケーションカード 2 の使用の仕方が提示されるとともに、情報入力画像が表示手段に表示される。

ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 のディスプレイ上の画面を見て当該第 1 のコミュニケーションカード 2 の使用方法を理解できる。

また、ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 の入力手段を使用し、当該情報入力画像データに表示された入力窓に必要事項を書き込むことによって、第 1 の情報処理システム 3 の受信情報処理手段 3 3 に当該情報を与える。これにより、受信情報処理手段 3 3 は、映像発信サーバー 3 1 に指令を出し、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 2 3 の隠蔽画像を顕在化させる映像出力データを映像表示認識システム 5 のユーザー端末装置 5 1 に送出する。

これにより、ユーザー端末装置 5 1 の表示手段（以下、「ディスプレイ」という）は、前記第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 2 3 の隠蔽画像を顕在化させる色調で発色することになる。

ユーザーは、第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 2 3 部分を、ユーザー端末装置 5 1 のディスプレイ上に当接させる。これにより、第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 2 3 に設けられた隠蔽画像は、前記ユーザー端末装置 5 1 のディスプレイ上に発色している色調と補色関係が成立することになって顕在化する。したがって、ユーザーは第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 2 3 に設けられた隠蔽画像を認識することができる。上述したように第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 2 3 に設けた隠蔽画像は顕在し、例えば「当たり」というような文字として現れることになる。

このときに、第 1 のコミュニケーションカード 2 のシート 2 1 上に印刷表示されているチェックビット番号 2 2 の情報を、ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 を介して情報処理システム 3 の受信情報処理手段 3 3 に送信

する。このときに、ユーザー端末装置 5 1 からは、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 のチェックビット番号 2 2 の情報の他に、入力した情報、端末装置番号や顧客 ID 等も同時に送信されるものとする。

上記第 1 の情報処理システム 3 の受信情報処理手段 3 3 では、ユーザー
5 端末装置 5 1 から送られてきた第 1 のコミュニケーションカード 2 のチェックビット番号 2 2 に関する情報を基に、抽選等の処理をする。このとき、情報処理システム 3 の受信情報処理手段 3 3 は、同一の第 1 のコミュニケーションカード 2 によるチェックビット番号 2 2 の情報が 2 度送られてきたときには、受信を拒否できるうように設定されている。情報処理システム 3 の受信情報処理手段 3 3 は、上記抽選等の処理した結果を、再び、ユーザー端末装置 5 1 に送出する。

ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 に表示された、受信情報処理手段 3 3 から受信した情報を基に、例えばクイズに当選したことを知ることができたり、所望の商品情報を得ることができたりすることができる。

15 なお、第 1 の情報処理システム 3 の受信情報処理手段 3 3 は、当該第 1 のコミュニケーションカード 2 のチェックビット番号 2 2 に基づく情報や、端末装置番号や、顧客 ID 等により各種の情報処理をすることができる。この受信情報処理手段 3 3 による情報処理は、例えば、顧客管理や、顧客の嗜好動向や、その他、顧客に関する情報についての内容である。

20 このような本第 1 の発明の基礎によれば、第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 2 3 に設けられた隠蔽画像を、ユーザー端末装置 5 1 のディスプレイ上に表示された所定の色調の発色が存在するときのみに認識可能になるため、隠蔽秘匿したい情報の秘匿度が高くなる。

また、本第 1 の発明の基礎によれば、第 1 のコミュニケーションカード
25 2 の光学媒体 2 3 上に設ける隠蔽画像と、映像出力データとの関係は、映像情報発信者側で任意に作成できるため、隠蔽秘匿したい情報の秘匿度が高くなる。

加えて、上記第 1 の実施の形態によれば、隠蔽秘匿したい画像を効果的に認識可能にすることができる。

〔第 2 の発明の基礎〕

第 3 図ないし第 6 図は本第 2 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステムを説明するためのものである。ここで、本第 2 の発明とは、
5 ユーザー端末装置で受信した主映像データを前記表示手段に表示すると同時に隠蔽映像データを目視不能状態で前記表示手段に表示し、前記表示手段上に表示されている隠蔽画像を前記第 2 のコミュニケーションカードで目視にて認識可能な状態にし、顧客に第 2 のコミュニケーションを介して所定の情報を提供できるようにしたシステムのことをいう。

10 第 3 図は、本第 2 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステムを示すブロック図である。

この第 3 図において、本第 2 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステム 1 a は、大別すると、第 2 のコミュニケーションカード 2 a と、第 2 の情報処理システム 3 a と、映像表示認識システム 5 a, 5 a, …とからなる。前記第 2 の情報処理システム 3 a は、インターネットなど
15 通信を行なうことができる通信系統 4 a を介して各映像表示認識システム 5 a, 5 a, …に接続されている。

前記第 2 のコミュニケーションカード 2 a は情報発信者が用意し、当該情報発信者が当該第 2 のコミュニケーションカード 2 a をユーザーに対し
20 て頒布する。なお、この第 3 図では、符号 h で示す点線により、情報発信者が第 2 のコミュニケーションカード 2 a をユーザーに頒布している状態を表示しているものとする。

また、前記第 2 のコミュニケーションカード 2 a の表面には、URL やチェックビット番号（ラッキーナンバー）やその他の文字、図形、記号などの標章が印刷表示されているものとする。この第 2 のコミュニケーション
25 ンカード 2 a に印刷表示されているチェックビット番号は、上記第 1 の発明の基礎と同様に、当該第 2 のコミュニケーションカード 2 a の一枚毎に内容が異なるように設定されている。ここで、第 2 の情報処理システム 3 a は、例えば、映像発信サーバー 3 1 a と、この映像発信サーバー 3 1 a

に情報を設定する情報設定手段 3 2 a と、受信情報処理手段 3 3 a とからなる。

前記第 2 の情報処理システム 3 a の映像発信サーバー 3 1 a は、表示用の主映像データ中にコミュニケーションしようとする隠蔽映像データを合成し、前記主映像データの画像のみを目視可能状態でかつ前記隠蔽映像データを目視不能状態で表示させる映像出力データを送信できるようになっている。

前記第 2 の情報処理システム 3 a の情報設定手段 3 2 a は、前記第 2 のコミュニケーションカード 2 a の光学媒体の使用方を説明する図面、説明文及び音声データや、前記コミュニケーションしようとする隠蔽映像データの情報を入力できるようになっていて、当該入力された情報を映像発信サーバー 3 1 a に供給できるようになっている。

また、第 2 の情報処理システム 3 a の受信情報処理手段 3 3 a は、上記第 1 の情報処理システム 3 の受信情報処理手段 3 3 と同じように動作でき、かつ、当該第 2 のコミュニケーションカード 2 a のチェックビット番号に基づく情報や、端末装置番号や、顧客 ID 等により各種の情報処理をすることができる。この受信情報処理手段 3 3 a による情報処理は、例えば、顧客管理や、顧客の嗜好動向や、その他、顧客に関する情報についての内容である。

また、上記映像表示認識システム 5 a は、第 3 図に示すように、ユーザーが所有し、目視不能な隠蔽映像データによる隠蔽画像及び主映像データによる主画像を表示するユーザー端末装置 5 1 a を具え、前記情報発信者から配布された第 2 のコミュニケーションカード 2 a を前記ユーザー端末装置 5 1 a の画面にかざすことにより、隠蔽画像を顕在化できるようになっている。ここで、前記第 2 のコミュニケーションカード 2 a の光学媒体は、隠蔽映像データによる隠蔽画像または背景の色との間で補色の関係が成立する透過光学特性を持たせた媒体から構成したものである。

このユーザー端末装置 5 1 a としては、隠蔽画像及び主画像を表示できるディスプレイと、所定の情報を入力できるキーボード等の入力手段を備

えた装置を採用した構成とすればよい。

また、ユーザー端末装置 5 1 a の他の例としては、パソコン以外に、上記通信系統 4 a に接続可能な各種コンピュータを挙げることができる。

上記ユーザー端末装置 5 1 a としては、モバイル端末や携帯電話を挙げることができるが、この場合の映像発信サーバー 3 1 a は電気通信事業者の設置する情報発信サーバーが相当する。加えて、上記ユーザー端末装置 5 1 a としては、双方向通信が可能な通信カラオケ装置や、双方向通信が可能な C A T V 受信装置や、双方向通信を行なうことができるテレビジョン受像機などが挙げられるが、この場合では、映像発信サーバー 3 1 a は、送信所に設置された送信機が相当することになる。

第 4 図は、本第 2 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステムで使用するコミュニケーションカードの構成を示す平面図である。

この第 2 のコミュニケーションカード 2 a は、第 4 図に示すように、例えば紙、プラスチック、透明フィルム、アクリル薄板などの薄い平板状をした薄板基板で構成したシート 2 1 a の一部に、所定の面積を有する光学媒体 2 3 a を配置してなる構成をしている。前記第 2 のコミュニケーションカード 2 a のシート 2 1 a の表面には、第 4 図に示すように、必要に応じて標章（例えば、チェックビット番号 2 2 a や U R L 2 4 a , 2 5 a やその他カードの名称やロゴなど）を印刷しておく。

また、第 2 のコミュニケーションカード 2 a の一部に設けられた光学媒体 2 3 a は、前記ユーザー端末装置 5 1 a に表示された画像のうち、隠蔽映像データによる隠蔽画像または背景の色との間で補色の関係が成立する透過光学特性を持たせた透過媒体から構成したものである。すなわち、光学媒体 2 3 a は、上記紙、プラスチック、透明フィルム、アクリル薄板などの薄い平板状をした薄板基板に色の補色関係を保つ透過性の塗料を特殊コーティングして構成したものである。

このように構成した第 2 の発明の基礎に係るコミュニケーションカードシステム、このコミュニケーションカードシステムに使用する第 2 の情報処理システム及び映像表示認識システムの動作を、第 3 図及び第 4 図を基

に、第 5 図及び第 6 図を参照して説明する。

ここで、第 5 図 (a) は本第 2 の発明の基礎に係る第 2 の情報処理システムで使用するに第 2 のコミュニケーションカードを示す図であり、第 5 図 (b) は、本第 2 の発明の基礎に係る第 2 の情報処理システムが発信する合成映像データを映像表示認識システムのディスプレイによって表示した合成画像の例を示す説明図である。第 6 図は、本第 2 の発明の基礎において、映像表示認識システムのディスプレイに第 2 のコミュニケーションカードをかざした結果、ディスプレイ上に表示された合成画像の中に隠蔽画面が顕在化した状態を示す説明図である。

- 10 まず、情報発信者側では、あらかじめ定められた処理手順にしたがって、所定のコミュニケーションしたい内容について、第 2 のコミュニケーションカード 2 a を作成しておく。

- 15 ついで、情報発信者側では、当該第 2 のコミュニケーションカード 2 a の使用の方法に関する情報と、隠蔽画像に関する情報とを、前記情報設定手段 3 2 a を介して映像発信サーバー 3 1 a に入力しておく。

情報発信者は、ユーザーに対して、第 2 のコミュニケーションカード 2 a を配布しておく (第 3 図の符号 h 参照)。

- 20 ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 a のブラウザに、前記第 2 のコミュニケーションカード 2 a を入力し、ユーザー端末装置 5 1 a から第 2 の情報処理システム 3 a の映像発信サーバー 3 1 a に接続し、第 2 のコミュニケーションカード 2 a の使用の仕方の画像データと、情報入力画像データとを取得する。ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 a のディスプレイに表示された映像やスピーカから聞こえる音声などから、第 2 のコミュニケーションカード 2 a の使用の仕方を理解する。

- 25 しかる後に、ユーザーは、入力手段を使用し、ユーザー端末装置 5 1 a のディスプレイに表示されている情報入力画像に必要な情報を入力し、送信ボタンを押す。すると、ユーザー端末装置 5 1 a は、当該情報入力画像の収集データを受信情報処理手段 3 3 a に送信する。受信情報処理手段 3 3 a は、当該収集情報を取り込むと映像発信サーバー 3 1 a に指示し、映

像発信サーバー 3 1 a から映像出力データをユーザー端末装置 5 1 a に送出する。

これにより、ユーザー端末装置 5 1 a には、前記映像発信サーバー 3 1 a から当該隠蔽映像データを主映像データに合成した映像出力データを得ることができる。

これにより、上記ユーザー端末装置 5 1 a のディスプレイには、第 5 図 (b) に示すように、合成映像データ内の主映像データによる主画像 9 0 が表示される。この主画像 9 0 の内部には、第 5 図 (b) に示すように、当該主画像 9 0 によって隠蔽された隠蔽画像 9 1 が表示されているが、そのままでは目視不能である。

ユーザーは、第 5 図 (a) から第 5 図 (b) に示す符号 P のように、あらかじめ配布された第 2 のコミュニケーションカード 2 a の光学媒体 2 3 a 部分を当該主画像 9 0 の隠蔽画像 9 1 の部分に当接する。これにより、映像表示認識システム 5 a のユーザー端末装置 5 1 a のディスプレイ上には、第 6 図に示すように、第 2 のコミュニケーションカード 2 a の光学媒体 2 3 a を当接した部分に、コミュニケーションしようとした情報が顕在画像 9 2 として現れてくることになる。

この第 2 の発明の基礎では、顕在画像 9 2 としては、第 6 図に示すように例えば「3 0 % O F F」のような文字が現れてくることになる。この顕在画像 9 2 が現れる理由は、第 6 図に示す主画像 9 0 の隠蔽画像 9 1 の部分の文字の色と、上記第 2 のコミュニケーションカード 2 a の光学媒体 2 3 a の色とが補色の関係に保たれるように設定されていることから、文字部分が例えば黒色となって顕在化するものである。

このように上記第 2 のコミュニケーションカード 2 a によって、ユーザー端末装置 5 1 a のディスプレイ上に表示されたコミュニケーションしようとした情報を、ユーザーに認識させることができる。

ユーザーは、第 2 のコミュニケーションカード 2 a のチェックビット番号 2 2 a を、ユーザー端末装置 5 1 a から第 2 の情報処理システム 3 a の受信情報処理手段 3 3 a に送信する。

この第2のコミュニケーションカード2aのチェックビット番号22aは、受信情報処理手段33aにおいて例えば抽選処理等される。受信情報処理手段33aにおいて処理結果は、通信系統4aを介してユーザー端末装置51aに与えられる。

- 5 したがって、ユーザーは、ユーザー端末装置51aのディスプレイに表示される受信情報処理手段33aからの回答を基に、例えば、クイズに当選したことを知ることができたり、所望の商品情報を得ることができる。

- なお、このときに、ユーザー端末装置51aは、チェックビット番号22aと、端末装置番号や顧客ID等も送信されるものとする。したがって、
10 受信情報処理手段33aは、第2のコミュニケーションカード2aのチェックビット番号22aが2度送られてきたときには、受信を拒否できるようになっている。

- また、上記受信情報処理手段33aは、当該チェックビット番号及び端末装置番号や顧客ID等により各種の情報処理をすることができる。この
15 受信情報処理手段33aによる情報処理は、例えば、顧客管理や、顧客の嗜好動向や、その他、顧客に関する情報についての内容である。

- このように本第2の発明の基礎では、第2の情報処理システム3aは、主映像データに対して、コミュニケーションしたい情報を隠蔽映像データとして合成し合成映像データとして各映像表示認識システム5a, 5a,
20 …に配信し、かつ、ユーザー側では、ユーザー端末装置51aのディスプレイ上に表示された主画像90の中にコミュニケーションしたい情報が隠蔽画像91として表示され、第2のコミュニケーションカード2aの光学媒体23で隠蔽画像91を顕在化させることにより、ユーザーに所望のコミュニケーションデータを与えることができることになる。

- 25 このような本第2の発明の基礎によれば、第2のコミュニケーションカード2aの光学媒体23aには何らの情報も記載されておらず、ユーザー端末装置51aのディスプレイ上に表示された隠蔽画像91が存在するときのみ、コミュニケーションデータを認識可能になるため、隠蔽秘匿したい情報の秘匿度が高くなる。

また、本第 2 の発明の基礎によれば、隠蔽映像データは第 2 の情報処理システム 3 a 側で任意に作成できるため、コミュニケーションしたい画像の変更の自由度が高いという利点がある。

さらに、本第 2 の発明の基礎によれば、動きのある隠蔽秘匿したい画像
5 を表示することができる。

加えて、本第 2 の発明の基礎によれば、隠蔽秘匿したい画像を効果的に認識可能にすることができる。

〔第 2 の発明の基礎の変形例〕

10 第 7 図ないし第 10 図は本第 2 の発明の基礎の変形例に係るコミュニケーションカードシステムを説明するためのものである。ここで、第 2 の発明の基礎の変形例とは、特定の位置に透過光学特性を持つ光学媒体を設けたコミュニケーションカード 2 b と、当該特定位置に関連する位置に隠蔽
15 画像を表示する映像表示認識システムとにより、映像表示認識システムのディスプレイに表示された隠蔽画像を顕在化するようにしたシステムである。

第 7 図は、本第 2 の発明の基礎の変形例に係るコミュニケーションカードシステムを示すブロック図である。

この第 7 図において、本第 2 の発明の基礎の変形例に係るコミュニケーションカードシステム 1 b は、大別すると、コミュニケーションカード 2
20 b と、隠蔽映像発信システム 3 b と、映像表示認識システム 5 b, 5 b, …とからなる。前記隠蔽映像発信システム 3 b は、インターネットなど通信を行なうことができる通信系統 4 b を介して各映像表示認識システム 5 b, 5 b, …に接続されている。

25 上記隠蔽映像発信システム 3 b は、第 7 図に示すように、映像発信サーバー 3 1 b と、情報設定手段 3 2 b と、受信情報処理手段 3 3 b とからなる。ここで、映像発信サーバー 3 1 b は、第 2 の発明の基礎と同様に、例えば映像発信サーバーで構成すればよい。また、前記コミュニケーションカード 2 b は、隠蔽画像を目視にて認識可能にする透過光学特性を有する

光学媒体を一部に備えた平板形状をしたカードから構成されている。このコミュニケーションカード 2 b の光学媒体は、隠蔽映像データによる隠蔽画像を構成する表示点の位置に合わせた透過部を設けた透過光学特性を有する媒体から構成したものである。

- 5 また、上記映像表示認識システム 5 b は、第 7 図に示すように、ユーザーが所有し、あるいは、ユーザーが使用できる状況になっていて、目視不能な隠蔽映像データによる隠蔽画像及び主映像データによる主画像を表示するユーザー端末装置 5 1 b を具え、このユーザー端末装置 5 1 b に表示された目視不能な隠蔽映像データを目視にて認識可能にする透過光学特性を有する光学媒体を備えたコミュニケーションカード 2 b を、前記ユーザー端末装置 5 1 b のディスプレイに表示されている画像にかざすことにより、顕在化できるようになっている。

このユーザー端末装置 5 1 b と隠蔽映像発信システム 3 b との関係は、上記第 1 の実施の形態や上記第 2 の実施の形態と同様である。

- 15 第 8 図は、本第 2 の発明の基礎の変形例に係るコミュニケーションカードシステムで使用するコミュニケーションカードの構成を示す平面図である。

- このコミュニケーションカード 2 b は、第 8 図に示すように、例えば紙やプラスチックなどの薄い平板状をした基材で構成したシート 2 1 b の一部に、所定の面積を有する光学媒体 2 3 b を配置してなる構成をしている。前記第 1 のコミュニケーションカード 2 b のシート 2 1 b の表面には、図示しないが必要に応じて画像や文字を印刷しておく。この場合、当該コミュニケーションカード 2 b の表面には、第 1 の実施の形態や第 2 の実施の形態と同様に、当該シート 2 1 b の表面に、標章（チェックビット番号 2 2 b や URL 2 4, 2 5 やその他の情報等）を印刷しておくことが望ましい。

また、上記コミュニケーションカード 2 b の一部に設けられた光学媒体 2 3 b は、前記ユーザー端末装置 5 1 b のディスプレイに表示された画像のうち、隠蔽映像データによる隠蔽画像を構成する表示点の位置に合わせ

た透過部を設けた透過光学特性を有する媒体から構成したものである。すなわち、光学媒体 23b は、不透明のフィルムやアクリル薄板、あるいは、透明のフィルムやアクリル薄板に光を透過しない塗料を当該フィルムやアクリル薄板の全面に塗布してなるものなどの薄板状のシート 21b に、例えば 5.0 ~ 0.1 [mm] 程度の孔 29, 29, ... (これら孔 29, 29, ... は、第 8 図では、黒色で示している。) を、隠蔽映像データによる隠蔽画像を構成する表示点の位置に合わせた穿設してなるものである。なお、この光学媒体 23b は、穿設した孔 29, 29, ... の他に、隠蔽画像を認識するに邪魔にならない程度にダミー孔を設けることにより、秘匿性を高めてもよい。

なお、上記光学媒体 23b では、シート 21b に孔 29, 29, ... を設けた例で説明したが、例えば透明のフィルムやアクリル薄板に光を透過しない塗料を当該フィルムやアクリル薄板の全面に塗布してなるものなどの薄板状のシート 21b の場合では、孔 29, 29, ... に代えて、当該孔 29, 29, ... 部分の塗料をはぎ取って透過部分を構成するようにしてもよい。

このように構成した第 2 の発明の基礎の変形例に係るコミュニケーションカードシステム、このコミュニケーションカードシステムに使用する隠蔽映像発信システム及び映像表示認識システムの動作を、第 7 図及び第 8 図を基に、第 9 図及び第 10 図参照して説明する。

ここで、第 9 図は、本第 2 の発明の基礎の変形例に係る隠蔽映像発信システムが発信する合成映像データを映像表示認識システムの表示装置によって表示した合成画像の例を拡大して示す説明図である。第 10 図は、本第 2 の変形例に係る隠蔽映像発信システムが発信する合成映像データを映像表示認識システムのディスプレイによって表示した合成画像の中に隠蔽画面が顕在化した状態を拡大して示す説明図である。

まず、情報発信者側は、あらかじめ定めた処理手順にしたがって、所定のコミュニケーションサービスしたい内容に基づいて、コミュニケーションカード 2b を作成する。

ついで、情報発信者側は、当該コミュニケーションカード 2 b の使用の方法に関する情報と、隠蔽画像に関する情報とを、前記情報設定手段 3 2 b を介して映像発信サーバー 3 1 b に入力しておく。

5 情報発信者は、ユーザーに対して、コミュニケーションカード 2 b を配布しておく（第 7 図の符号 h 参照）。

10 ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 b のブラウザに URL を入力し、ユーザー端末装置 5 1 b を隠蔽映像発信システム 3 b の映像発信サーバー 3 1 b に接続し、情報入力画像データを取り込むとともに、第 1 のコミュニケーションカード 2 b の使用の仕方のデータを取り込む。ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 b のディスプレイに表示された映像やスピーカから聞こえる音声などから、第 1 のコミュニケーションカード 2 b の使用の仕方を理解する。また、ディスプレイ上の情報入力画像に必要なデータを入力すると、ユーザー端末装置 5 1 b は、そのデータを受信情報処理手段 3 3 b に送出する。受信情報処理手段 3 3 b は、収集情報を受け取ると、映像
15 発信サーバー 3 1 b に映像出力データの送出指令を与える。

しかる後に、映像発信サーバー 3 1 b は、送出指令を受けると、映像発信サーバー 3 1 b から映像出力データをユーザー端末装置 5 1 b に送出を要求する。

その結果、ユーザー端末装置 5 1 b には、前記映像発信サーバー 3 1 b
20 から当該隠蔽映像データを主映像データに合成した映像出力データを得ることができる。これにより、上記ユーザー端末装置 5 1 b のディスプレイには、第 9 図に示すように、合成映像データ内の主映像データによる主画像 9 0 b が表示される。この主画像 9 0 b の内部には、当該主画像によって隠蔽された所定の配置の発光点 5 0, 5 0, …（当該発光点 5 0, 5 0, …は、第 9 図では、黒色で示してある）から構成される隠蔽画像 9 1 b が
25 表示されているが、通常、そのままでは目視不能に表示されるようしてある。

ユーザーは、あらかじめ配布されたコミュニケーションカード 2 b の光学媒体 2 3 b の部分を当該主画像の隠蔽画像 9 1 b の部分に当接すると、

コミュニケーションしようとした情報が、第9図に示すように、顕在画像92bとして現れてくることになる。

この第2の発明の基礎の変形例では、顕在画像92bとしては、例えば「パンダの図形」が現れてくることになる。この顕在画像92bが現れる理由は、第10図に示す主画像の隠蔽画像91bの部分の発光点（第9図で黒色50, 50, …で表示されている）の位置と、上記第1のコミュニケーションカード2bの光学媒体23bの孔29, 29, …の位置とが所定の関係に保たれるように設定されていることから、「パンダの図形」が黒色の図形となって顕在化するものである。

このように上記コミュニケーションカード2bによって、ユーザー端末装置51bのディスプレイ上に表示されたコミュニケーションしようとした情報を、ユーザーに認識させることができる。

ユーザーは、この認識した情報を基に、所定の情報を得ることができる。ユーザーは、当該情報を基に、ユーザー端末装置51bを使用し、前記コミュニケーションカード2bに印刷されているチェックビット番号を通信システム4bを介して隠蔽映像発信システム3bの受信情報処理手段33bに送信し、所定のサービスを受けることができる。なお、上記受信情報処理手段33bは、同一のチェックビット番号が2度送られてきたときには、上記第1の発明の基礎や第2の発明の基礎と同様に、受信を拒否することができる。

上記受信情報処理手段33bによる顧客情報の処理については、上記第1の発明の基礎と第2の発明の基礎と同様に行なうことができる。

このように本第2の発明の基礎の変形例では、隠蔽映像発信システム3bは、主映像データに対して、コミュニケーションしたい情報を隠蔽映像データとして合成し合成映像データとして各映像表示認識システム5b, 5b, …に配信し、かつ、ユーザー側では、ユーザー端末装置51bのディスプレイ上に表示された主画像の中にコミュニケーションしたい情報が隠蔽画像91bとして表示され、上記コミュニケーションカード2bの光学媒体23bで隠蔽画像91bを顕在化させることにより、ユーザーに所

望のコミュニケーションデータを与えることができることになる。

このような第2の発明の基礎の変形例によれば、上記第1の発明の基礎や上記第2の発明の基礎と同様に、次のような利点を得ることができる。

(1) コミュニケーションカード2bの光学媒体23bには何らの情報も記載されておらず、ユーザー端末装置51bのディスプレイ上に表示された隠蔽画像91bが存在するときのみ、コミュニケーションデータを認識可能になるため、隠蔽秘匿したい情報の秘匿度が高くなる。

(2) 隠蔽映像データは隠蔽映像発信システム側で任意に作成できるため、コミュニケーションしたい画像の変更の自由度が高い。

(3) 動きのある隠蔽秘匿したい画像を表示することができ、かつ、隠蔽秘匿したい画像を効果的に認識可能にすることができる。

〔その他の発明の基礎〕

上記第1の発明の基礎、第2の発明の基礎、第2の発明の基礎の変形例は、それぞれオンラインシステムで説明したが、他の発明の基礎としてはオフラインシステムで構成してもよい。すなわち、本発明の他の実施の形態において、隠蔽映像発信システムは、コミュニケーションしたい情報を隠蔽映像データとし主映像データに合成して合成映像データにし、この合成映像データを例えばビデオテープ、CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVDなどの記憶媒体に格納し、当該記憶媒体を映像表示認識システム側に渡し、これら記憶媒体の映像データを映像表示認識システムのユーザー端末装置で再生し、かつ、あらかじめ頒布されたピースにより、隠蔽画像を顕在化し、コミュニケーション情報をユーザーに与えるようにしてもよい。

この場合、ユーザーからの情報は、電子メールや通常の郵便を使用するなどすればよい。

また、上記他の実施の形態において、隠蔽映像発信システムが発信する隠蔽映像データ及びユーザーに頒布するピースは、上記第1の実施の形態ないし第3の実施の形態で使用したものを使用することができる。

このような他の実施の形態によっても、上記第 1 の実施の形態ないし第 3 の実施の形態の利点を得ることができる。

〔第 1 の発明〕

5 第 1 1 図は、本第 1 の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステムを示す図である。ここで、第 1 の発明とは、既に説明したが、ユーザー端末装置のディスプレイを所定の色調で発色させることにより、第 1 のコミュニケーションカードの光学媒体内の隠蔽画像を目視にて認識
10 ある所定の情報を提供できるようにしたシステムのことをいう。なお、第 1 の発明の基礎と同一構成要素には、基本的に同一の符号を付して説明する。

本第 1 の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステム 1
0 1 は、第 1 1 図に示すように、事業者（情報発信者） 1 0 3 側では、各
15 種標章（例えば同一番号のないチェックビット番号（ラッキーナンバー） 2 2 や、URL 2 4, 2 5 や、カードの名称など）を印刷した第 1 のコミュニケーションカード 2 と、第 1 の情報処理システム 3 とを備え、また、ユーザー側ではユーザー端末装置 5 1 を備えることにより構成されることになる。なお、コミュニケーションカードシステム 1 0 1 といったときには、事業者（情報発信者） 1 0 3 側において、各種標章（例えば同一番号
20 のないチェックビット番号（ラッキーナンバー） 2 2 や、URL 2 4, 2 5 や、カードの名称など）を印刷した第 1 のコミュニケーションカード 2 と、第 1 の情報処理システム 3 とを備えているものも含む。

さらに説明すると、前記ラッキーナンバー 2 2 や、URL 2 4, 2 5 を
25 印刷した第 1 のコミュニケーションカード 2 と、第 1 の情報処理システム 3 とのみからなる構成も含まれる。

ここで、事業者（情報発信者） 1 0 3 が用意する第 1 のコミュニケーションカード 2 は、詳細構成は、第 2 図に示すとおりであり、所定の URL 2 4, 2 5 と、所定の文字、図形、記号などの標章 2 2 とが印刷されたシ

ートの一部にコミュニケーション用隠蔽画像が描画された光学媒体 23 を設けられている。また、この第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 23 以外の部分には、例えば、「ステップ 1ー上記アドレスにアクセス、ステップ 2ーホームページにアクセスする、ステップ 3ーモニタにこのチャンスカードを当てると不思議なことに『当たり』と文字が浮きでてきます。」などと印刷されている。

また、事業者（情報発信者）103 側で使用する第 1 の情報処理システム 3 は、情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、前記光学媒体内の隠蔽画像を顕在化させる色調を発色させる映像出力データを送信するとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができるようになっている。なお、既に説明したが、上記第 1 の情報処理システム 3 は、事業者（情報発信者）103 の所有でも他の者の所有でも構わず、要は、前記第 1 の情報処理システム 3 に上述した機能が備わっていて、この機能を事業者（情報発信者）103 が使用できるようになっていればよい。

また、ユーザー側が使用するユーザー端末装置 51 は、各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を備えている必要がある。このユーザー端末装置 51 も、ユーザー自身の所有でも他の者の所有でも構わず、要は、上記機能をユーザーが使用できればよい。

このようなコミュニケーションカードシステムの動作を説明する。まず、事業者（情報発信者）103 は、自己が展開する店舗 103a, …で第 1 のコミュニケーションカード 2 をユーザーに配布し（ステップ 901）、雑誌に封入してユーザーに配布し（ステップ 902）、あるいは、商品へ同封してユーザーに配布する（ステップ 903）。なお、この第 1 のコミュニケーションカード 2 の配布は、前 3 項目だけではなく、例えば、カタログに添付したり、ダイレクトメールで送付したり、伝票に添付したりするなどの任意の手段で配布してもよい。

ユーザーは、ユーザー端末装置 51 のブラウザを起動し、当該配布された第 1 のコミュニケーションカード 2 に記載された URL 24, 25 をユーザー端末装置 51 のブラウザに入力する。これにより、前記ユーザー端末装置 51 は、前記第 1 の情報処理システム 3 にアクセスし（ステップ 904）、所定の情報入力画面データを前記第 1 の情報処理システム 3 から当該ユーザー端末装置 51 に取込んでディスプレイに表示させる（ステップ 905）。これにより、ユーザー端末装置 51 のディスプレイには、第 11 図に示すように、情報入力画像 110 が表示される。

10 ユーザーは、入力手段（図示せず）を介してディスプレイ上に表示されている当該情報入力画面に所定の情報を入力し、必要な項目が入力されたところで、情報入力画面の送信ボタンを押すと、当該収集情報は前記ユーザー端末装置 51 から第 1 の情報処理システム 3 に送出される。なお、この第 1 の発明の実施の形態において、情報入力画面に対する入力とは、単純に情報を収集するのみだけの意味ではなく、当該情報入力画面に何らかの操作をすることをいい、例えばアンケートの入力、個人データの取得、15 メールアドレスの取得、クイズの回答、あるいはゲームの操作、商品告知に対するポインター操作など、要は当該情報入力画面に対して何らかの入力操作を行えばよく、以下同じ意味で使用する。

前記第 1 の情報処理システム 3 では、前記収集情報を受信すると、映像出力データを送出する（ステップ 906）。

これにより、前記ユーザー端末装置 51 のディスプレイには、第 11 図に示すように、前記映像出力データに基づいた色調の画像 111 をディスプレイ上に発色させる。

25 ユーザーは、前記第 1 のコミュニケーションカード 2 をディスプレイ上に表示されている画像 111 に当てる（ステップ 907）。これにより、ユーザーは、第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 23 内の隠蔽画像が目視にて認識可能な状態になる（第 11 図の画面 112）。この実施の形態では、第 1 のコミュニケーションカード 2 の光学媒体 23 内の隠蔽画面が「大当たり、オメデトウ」と顕在化した状態を示している。

また、前記第 1 の情報処理システム 3 では、当該収集情報を所定の手法で分類整理し、データベースに構築する。また、抽選に当たった場合などには、当該データベースを基に、当該ユーザーにもっとも相応しい景品やサービスなどを提供することができるようにするためのデータを抽出し、

5 事業者（情報発信者）103 に提供する。このデータにより、事業者（情報発信者）103 は、当該景品やサービスを用意し、ユーザーに提供できる。

このように本第 1 の発明の実施の形態によれば、ユーザーに対して第 1 のコミュニケーションカード 2 というコミュニケーションツールにより、

10 ユーザー側には、所定の特典が与えられる他（第 11 図符号 800）、いろいろなアドバイスやメッセージを受けることができ（第 11 図符号 801）、かつ、サイトの積極的活用や購入を促すことができるとともに（符号 802）、事業者（情報発信者）103 に対しては、ユーザーに関するデータベースを構築できるほか（第 11 図の符号 810）、抽選等の当た

15 ったときにでも、ユーザーの好みや個人情報から当該ユーザーにもっとも相応しい景品やサービスなどを提供することができ、これらを通じてユーザー獲得の増加や利用率の増加を図ることができ（第 11 図の符号 811）、かつ、データベースを基に顧客に再アプローチができる（第 11 図の符号 812）。また、リアルとの融合が図れる（第 11 図の符号 813）。

20 本第 1 の発明の実施の形態を使用することにより、事業者にとっては顧客の再来店を促すことができ（第 11 図の符号 821）、データベースをもっているので、顧客に適正なプレゼントを提供したり（第 11 図の符号 822）、ディスカウントをすることができ（第 11 図の符号 823）、これらを通じて商談を成約させることができる（第 11 図の符号 824）。

25 この第 1 の発明の実施の形態では、物品販売の例で説明したが、これに限定されることなく、例えばアンケート調査、市場調査に用いることができることはもちろん、使い方によって会員獲得などの分野でも適用できることはいうまでもない。

〔第２の発明〕

第１２図は、本第２の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステムを示す図である。ここで、第２の発明とは、既に説明したが、ユーザー端末装置で受信した主映像データを前記ディスプレイに表示すると同時に隠蔽映像データを目視不能状態で前記ディスプレイに表示し、前記ディスプレイ上に表示されている隠蔽画像を前記第２のコミュニケーションカードで目視にて認識可能な状態にし、ユーザーに第２のコミュニケーションを介して所定の情報を提供できるようにしたシステムのことをいう。なお、第１の発明の基礎、第１の発明及び第２の発明の基礎と同一構成要素には、基本的に同一の符号を付して説明する。

本第２の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステム２０１は、第１２図に示すように、事業者（情報発信者）１０３側が、標章（具体的には、同一番号のないラッキーナンバー２２や、URL ２４，２５や、カードの名称や、カードの説明など）を印刷した第２のコミュニケーションカード２ａと、第２の情報処理システム３ａとを備え、また、ユーザー側ではユーザー端末装置５１ａを備えることにより、構成されることになる。なお、コミュニケーションカードシステム２０１というときは、事業者（情報発信者）１０３側において、標章（具体的には、同一番号のないラッキーナンバー２２や、URL ２４，２５や、カードの名称や、カードの説明など）を印刷した第２のコミュニケーションカード２ａと、第２の情報処理システム３ａとを備えているものも含む。

ここに、事業者（情報発信者）１０３が用意した第２のコミュニケーションカード２ａは、既に詳細に説明したが、所定の文字、図形、記号などの標章（例えばラッキーナンバー２２ａや、所定のURL ２４，２５）が印刷されたシートの一部に隠蔽画像を目視にて認識可能にする透過光学特性を有する光学媒体２３ａを設けている。また、第２のコミュニケーションカード２ａには、他の標章として「当該カード２ａに印刷されたURL に接続すると、ユーザー端末装置５１のディスプレイに画像が現れて、それに当該カード２ａを当てると絵や文字が現れ」旨の印刷もしておく。

また、事業者（情報発信者）１０３が用意した前記第２の情報処理システム３aは、情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、表示用の主映像データ中に顧客に提示する隠蔽映像データを合成し、前記主映像データの画像のみを目視可能状態でかつ前記隠蔽映像データを目視不能状態で表示させる映像出力データを送信できるとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる機能を有している。この第２の情報処理システム３aは、事業者（情報発信者）１０３が所有していても、あるいは、事業者（情報発信者）１０３が所有していなくても、その機能を使用できる状態にあればよい。

また、ユーザーが用意した映像表示認識システム５は、各種情報を入力するための情報入力手段（キーボード）と、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段（ディスプレイ）と、各種制御や情報を処理する処理手段とを備えたものである。この映像表示認識システム５は、ユーザー自身が所有しているものでも、あるいは、ユーザー自身が所有していなくとも他人の所有のものを使用できる状態にあればよい。

このようなコミュニケーションカードシステムを例えば会員向けに使用する場合について説明する。

まず、事業者（情報発信者）１０３は、第２のコミュニケーションカード２aを多数用意する。

ユーザーが事業者（情報発信者）１０３が設置する店舗１０３aやその他関連する店舗１０３aに行って、アンケートや入会申し込みをすると、事業者（情報発信者）１０３から登録会員カードとしての第２のコミュニケーションカード２aが送られてくる（ステップ９１１）。

当該会員証としての第２のコミュニケーションカード２aには、「例えば、第２のコミュニケーションカード２aに記載されているURL 24, 25にアクセスし、ラッキーナンバーを入力すれば、素敵なプレゼントが当たります」などと印刷されているものとする。なお、前記第２のコミュニケーションカード２aのラッキーナンバー２２aは、重複がないものと

する。

ユーザーは、ユーザー端末装置 5 1 a のブラウザを起動し、第 2 のコミュニケーションカード 2 a の URL 2 4 または URL 2 5 をブラウザに入力し、所定の操作を行う。

- 5 すると、ユーザー端末装置 5 1 a は、第 2 の情報処理システム 3 a に接続され、例えば「新商品案内」、「新キャンペーンの案内」、「新サービスの登録」などの情報と、情報入力画像データとを得ることができる（ステップ 9 1 2）。

- 10 また、ユーザー端末装置 5 1 a は、「新商品案内」、「新キャンペーンの案内」、「新サービスの登録」などの情報を音声や映像で流し、あるいは、情報入力画面 1 2 1 をディスプレイに表示する（ステップ 9 1 3）。

- 15 また、ユーザーは、情報入力画像 1 2 1 に例えばラッキーナンバー 2 2 a を入力し、送信ボタンを操作する。なお、この実施の形態では、ラッキーナンバー 2 2 a を入力する例で説明するが、これに限定されるものではなく、第 1 の発明とおなじく各種の入力操作でもよい。

この収集情報（ラッキーナンバー）は、ユーザー端末装置 5 1 a から第 2 の情報処理システム 3 a に送られる。

- 20 前記第 2 の情報処理システム 3 a は、収集情報（ラッキーナンバー）が送られてくると、抽選処理を実行して、その抽選結果を隠蔽映像データに形成し、主映像データに重複させてユーザー端末装置 5 1 a に送信する。

- 25 前記ユーザー端末装置 5 1 は、前記第 2 の情報処理システム 3 a から送られてくる映像出力データを受信し、主映像データを前記ディスプレイに表示すると同時に隠蔽映像データを目視不能状態で前記ディスプレイに表示する（ステップ 9 1 4）。これにより、前記ディスプレイには、第 1 2 図に示すように、隠蔽映像データによる隠蔽画像 1 2 2 が表示されている。

前記ユーザー端末装置 5 1 a のディスプレイに表示されている隠蔽画像 1 2 2 に対して、第 2 のコミュニケーションカード 2 a を当てる（ステップ 9 1 5）。すると、隠蔽画面 1 2 2 が前記第 2 のコミュニケーションカード 2 a によって顕在化し、第 1 2 図に示すように、顕在画面 1 2 3 が得

られる。この顕在画面 1 2 3 は、第 1 2 図では、「大当たり、オメデトウ」と二段に表示された例として示されている。

5 このように本第 2 の発明の実施の形態によれば、ユーザーに対して第 2 のコミュニケーションカード 2 a というコミュニケーションツールにより、
ユーザー側には、所定の特典が与えられる他（第 1 2 図の符号 8 0 0）、
10 いろいろなアドバイスやメッセージを受けることができ（第 1 2 図の符号 8 0 1）、かつ、サイトの積極活用・購入を促したり、購入を促すことができるとともに（第 1 2 図の符号 8 0 2）、事業者（情報発信者） 1 0 3 に対しては、ユーザーに関するデータベースを構築できるほか、抽選等の
15 あたったときにでも、ユーザーの好みや個人情報から当該ユーザーにもっとも相応しい景品・サービスなどを提供でき、これらを通じてユーザー獲得の増加や利用率の増加を図ることができる（第 1 2 図の符号 8 1 1）、
かつ、データベースを基に顧客に再アプローチができ（第 1 2 図の符号 8 1 2）。また、リアルとの融合が図れる（第 1 2 図の符号 8 1 3）。

15 本第 2 の発明の実施の形態を使用することにより、事業者にとっては顧客の再来店を促すことができ（第 1 2 図の符号 8 2 1）、データベースをもっているので、顧客に適正なプレゼントを提供したり（第 1 2 図の符号 8 2 2）、ディスカウントをすることができ（第 1 2 図の符号 8 2 3）、これらを通じて商談を成約させることができる（第 1 2 図の符号 8 2 4）。

20 また、このように本第 2 の発明の実施の形態に使用することにより、長期的なキャンペーンが可能であり、会員登録後も積極的にアクセスさせることができ、かつ、デマンドチェーンが確立し、相当数の会員のいるアクティブなサイトや他の事業者からの広告、協賛費の獲得が可能になる。

25 この第 2 の発明の実施の形態では、会員証に関する例で説明したが、これに限定されることなく、例えばアンケート調査、市場調査に用いることができることはいうまでもない。

〔第 3 の発明〕

第 1 3 図は、本第 3 の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカー

ドシステムを示す図である。ここで、第3の発明とは、第1のコミュニケーションカードと、第2のコミュニケーションカードとを混在して使用し、かつ、ユーザー端末装置のディスプレイに対して、第1のコミュニケーションカードの使用のときには所定の色調で発色させ、第2のコミュニケーションカードのときには隠蔽画像を表示させることにより、第1のコミュニケーションカードの光学媒体内の隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にし、あるいは、ディスプレイに表示されている隠蔽画像を第2のコミュニケーションカードの光学媒体で目視にて認識可能な状態にし、顧客に対して第1のコミュニケーション光学媒体内にある所定の情報あるいはディスプレイ上に表示された隠蔽画像内にある所定の情報を提供できるようにしたシステムのことをいう。なお、第1の発明の基礎、第1の発明、第2の発明の基礎及び第2の発明と同一構成要素には、基本的に同一符号を付して説明する。

本第3の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステム301は、第13図に示すように、事業者（情報発信者）103側では、各種標章（例えば同一番号のないチェックビット番号（ラッキーナンバー）22や、URL 24, 25や、カードの名称、カードの説明など）を印刷した第1のコミュニケーションカード2及び第2のコミュニケーションカード2aと、第3の情報処理システム3cとを備え、また、ユーザー側ではユーザー端末装置51を備えることにより構成されることになる。また、この第3の発明の実施例では、事業者（情報発信者）103側では、確認カード2cを備えるものとする。なお、コミュニケーションカードシステム301といったときには、事業者（情報発信者）103側において、各種標章（例えば同一番号のないチェックビット番号（ラッキーナンバー）22や、URL 24, 25や、カードの名称、カードの説明など）を印刷した第1のコミュニケーションカード2及び第2のコミュニケーションカード2aと、第3の情報処理システム3cとを備えたものを含む。

さらに説明すると、第1のコミュニケーションカード2及び第2のコミュニケーションカード2aは、既に説明しているので、説明を省略する。

また、確認カード 2 c とは、第 2 のコミュニケーションカード 2 a の光学媒体 2 3 a の部分のみから構成されたものである。

また、上記第 3 の情報処理システム 3 c は、情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像に書き込まれた収集情報を受信したときに、前記光学媒体内の隠蔽画像を顕在化させる色調を発色させる映像出力データ、または、表示用の主映像データ中にコミュニケーションしようとする隠蔽映像データを合成し、前記主映像データの画像のみを目視可能状態でかつ前記隠蔽映像データを目視不能状態で表示させる映像出力データを送信するとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる機能を備えている。

また、ユーザー端末装置 5 1 は、各種情報を入力するための情報入力手段（キーボード）、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段（ディスプレイ）及び各種制御や情報を処理する処理手段を備えている。ここでは、ユーザー端末装置 5 1 としてカラーディスプレイを備えた携帯電話機を使用するものとする。

このようなコミュニケーションカードシステム 3 0 1 の動作について以下に説明する。このコミュニケーションカードシステム 3 0 1 を宅配サービスに適用した例で説明する。

まず、事業者（情報発信者）1 0 3 は宅配サービスの経営をしており、最初の注文を受けると、注文品をユーザーに届けるとともに、注文品と一緒に第 1 のコミュニケーションカード 2 を配布する（ステップ 9 3 1）。

ユーザーは、第 1 のコミュニケーションカード 2 に記載されている URL 2 4, 2 5 を基にユーザ端末装置（携帯電話機）5 1 を事業者（情報発信者）1 0 3 の第 3 の情報処理システム 3 c にアクセスし、所定の入力画面データを前記第 3 の情報処理システム 3 c から当該ユーザ端末装置（携帯電話機）5 1 に取込んでディスプレイ上に表示させ、キーボードから当該情報入力画面に所定の情報を入力する。当該収集情報は前記第 3 の情報処理システム 3 c に送られる。前記第 3 の情報処理システム 3 c は、収集情報を受信すると、所定の色調を発色させる映像データをユーザ端末装置

(携帯電話機) 51 に送信する。

前記ユーザ端末装置 (携帯電話機) 51 は、前記第3の情報発信処理装置からの映像出力データに基づいた色調をディスプレイ上に発色させる。

5 ユーザーは、前記第1のコミュニケーションカード2をディスプレイ上に接触させることにより第1のコミュニケーションカード2の光学媒体23内の隠蔽画像を目視にて認識する。ここでは、当該光学媒体23内の隠蔽画像は、「500円割引します」と表示されていたものとする。

10 ユーザーは、宅配の2回目の電話注文をする (ステップ932)。宅配業者である事業者 (情報発信者) 103は、配達員に確認カード2cを持たせ、宅配にゆく (ステップ933)。配達員は、注文品をユーザーに渡すとともに、第1のコミュニケーションカード2を確認カード2cで確認する (ステップ933)。配達員は、確認カード2cで確かに「500円割引します」という表示を確認すると、500円引きした代金を受け取る。
15 このときに、第1のコミュニケーションカード2を受取り、それに代えてオリジナル会員カードとして第2のコミュニケーションカード2aを渡す (ステップ933)。

20 ユーザーは、ユーザ端末装置 (携帯電話機) 51で3回目の電話注文をする (ステップ934)。このときに、オリジナル会員カードである第2のコミュニケーションカード2aのラッキーナンバーやその他必要なデータを入力する。この入力した情報を第3の情報処理システム3cに送ると、ユーザ端末装置 (携帯電話機) 51のディスプレイには、隠蔽画面が表示される。

25 ユーザーは、第2のコミュニケーションカード2aでユーザ端末装置 (携帯電話機) 51のディスプレイ上に表示されている隠蔽画面を確認する。すると、隠蔽画面には、例えば「700円割引します」と表示されているものとする。

宅配業者である事業者 (情報発信者) 103は、配達員に確認カード2cを持たせ、注文品を届ける。このときに、ユーザ端末装置 (携帯電話機) 51のディスプレイに隠蔽画面を表示してもらう。宅配業者の配達員は、

ディスプレイ上の隠蔽画面を確認カード 2 c で確認し、確かに「700円割引します」と表示されていることを確認し、700円割り引いた代金を徴収する。

第4回の注文も第3回の注文のときと同じように処理をする。

- 5 なお、この第3の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステム 301 では、第3の情報処理システム 3 c が、次のような処理も実行している。すなわち、第3の情報処理システム 3 c は、会員登録、新商品の告知、新サービスの告知、その他の告知や、アンケートの実施やそのアンケートの結果を所定の分類方法で分類することや、ゲームの提供や、
- 10 当たり外れの抽選処理を実行している。図では、第3の情報処理システム 3 c はサーバーとして表示されていて、その処理内容などが図右上に記載されている。

〔第3の発明の変形例〕

- 15 第14図は、本第3の発明の変形例に係るコミュニケーションカードシステムを示す図である。

この第3の発明の変形例に係るコミュニケーションカードシステム 401 が、第3の発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステム 301 と異なるところは、第3の情報処理システム 3 c から送信する隠蔽画面データに加えて、顕在画面である確認終了ボタン及び引換完了ボタンの表示データを作成し、ユーザ端末装置（携帯電話機）51に送信し、かつ、ユーザ端末装置 51 と第3の情報処理システム 3 c との間で、確認終了ボタン及び引換完了ボタンが選択され押されたことを通信できるようにした点に特徴があり、他の構成は第3の発明の実施の形態と同一である。

- 25 すなわち、3回目の注文のときに、ユーザ端末装置（携帯電話）51から注文をし、その他必要な情報（例えばラッキーナンバー）などを入力すると、第3の情報処理システム 3 c では、抽選処理を実行し、その結果を隠蔽画面にしてユーザ端末装置（携帯電話）51に送ってくる。

すると、ユーザ端末装置（携帯電話）51のディスプレイ上には、隠蔽

画面 5 5 と、確認終了ボタン 5 6 と、注意文 5 7 と、引換え完了ボタン 5 8 とが表示されている。

宅配業者である事業者（情報発信者） 1 0 3 の配達員は、ユーザ端末装置（携帯電話） 5 1 のディスプレイ上に表示されている隠蔽画面を確認カード 2 c で当てるなどして確認すると、キーボードを操作して確認ボタン 5 6 を押下する。そして、当たった景品あるいは値引きをしたときに、キーボードを操作して引換え完了ボタン 5 8 を押下する。これらの情報は、ユーザ端末装置（携帯電話） 5 1 から第 3 の情報処理システム 3 c に送られる。これにより、第 3 の情報処理システム 3 c では、ラッキーナンバーを手がかりに、当たったユーザーに対するサービスの確認や完了をすることができ、二重三重にサービスをすることがなくなり、かつ、ユーザーも確実にサービスを受けることができる。

以上説明したように本第 3 の発明の実施の形態の変形に係るコミュニケーションカードシステム 4 0 1 によれば、第 3 の情報処理システム 3 c では、ラッキーナンバーを手がかりに、当たったユーザーに対するサービスの確認や完了をすることができ、宅配業者側では二重三重にサービスをすることがなくなり、また、ユーザー側でも確実にサービスを受けることができる利点がある。

20 〔第 4 の発明〕

第 1 5 図ないし第 1 9 図は本第 4 の発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムを説明するためのものである。

ここに、第 1 5 図は、本第 4 の発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムを示すブロック図である。

25 この第 1 5 図において、本第 4 の発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システム 1 d は、大別すると、ウェブ情報送出処理装置 3 d と、ユーザ端末装置 5 d, 5 d, …と、前記ウェブ情報送出処理装置 3 d と前記各ユーザ端末装置 5 d, 5 d, …とを接続するインターネット等の通信系統 4 d とから構成されている。

ここで、前記ウェブ情報送出处理装置 3 d は、大別すると、映像発信サーバ 3 1 d と、受信情報処理サーバ 3 2 d と、情報設定サーバ 3 3 d とから構成されている。

また、前記映像発信サーバ 3 1 d は、図示しないが、複数の中央処理ユニット、主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、通信装置、LAN（ローカル・エリア・ネットワーク）ユニットなどを備えている。前記映像発信サーバ 3 1 d のハードディスク装置には、所定の言語によるオペレーティングシステムと、映像発信アプリケーションプログラムとが格納されている。

- 10 映像発信サーバ 3 1 d の主メモリにハードディスク装置のオペレーティングシステムが展開記憶されて、前記中央処理ユニットが当該オペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、主メモリにハードディスク装置の映像発信アプリケーションプログラムが展開記憶されて前記中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で映像発信アプリケーションプログラムを実行することにより上述した映像発信動作を実行できるようになっている。

- 20 前記受信情報処理サーバ 3 2 d も、図示しないが、複数の中央処理ユニット、主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、LAN ユニットなどを備えている。前記受信情報処理サーバ 3 2 d のハードディスク装置には所定の言語によるオペレーティングシステムと、受信情報処理アプリケーションプログラムが格納されている。

- 25 前記受信情報処理サーバ 3 2 d の主メモリにハードディスク装置のオペレーティングシステムが展開記憶されて、前記中央処理ユニットが当該オペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、主メモリにハードディスク装置の受信情報処理アプリケーションプログラムが展開記憶されて中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で受信情報処理アプリケーションプログラムを実行することにより上述した受信情報処理動作を実行できるようになっている。

前記情報設定サーバ 3 3 d も、図示しないが、複数の中央処理ユニット、

主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、LANユニットなどを備えており、当該情報設定サーバ33dの中央処理ユニットが所定言語のオペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、前記中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で情報設定アプリケーションプログラムを実行することにより上述した情報設定動作を実行できるようになっている。

また、前記映像発信サーバ31d、前記受信情報処理サーバ32d及び前記情報設定サーバ33dは、図示しないがLANケーブル34dで接続されている。

10 ここで、映像発信サーバ31dは、上記映像発信アプリケーションプログラムを前記中央処理ユニットが実行することにより、基本的には、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成し、かつ、前記隠蔽
15 映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末装置5d宛に通信系統4dに向けて送信できる手段を備えていればよい。

実際には、前記映像発信サーバ31dは、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるための
20 フィルタ映像データとを形成するとともに、情報入力画像データを形成し、前記情報入力画像データをアクセスしてきたユーザ端末装置5d宛に通信系統4dに送出できる機能と、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末装置5d宛
25 に通信系統4dに向けて送信できる手段とを備えることが好ましい。また、前記映像発信サーバ31dは、前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、当該収集情報を前記受信情報処理サーバ32dに与える。

前記受信情報処理サーバ32dは、受信情報処理アプリケーションプロ

グラムを当該中央処理ユニットが実行することにより、当該収集情報を所定の手順で処理しデータベース化するようになっている。

前記情報設定サーバ 33d は、情報設定アプリケーションプログラムを当該中央処理ユニットが実行することにより、前記映像発信サーバ 31d
5 及び前記受信情報処理サーバ 32d に必要な設定を行う手段を実現している。

なお、前記ウェブ情報送出处理装置 3d は、情報発信者の所有であっても所有でなくてもよい。要は、情報発信者とユーザーとがウェブ情報送出处理装置 3d とユーザ端末装置 5d を使用してコミュニケーションを行な
10 うことができるものであればよい。

次に、前記ユーザ端末装置 5d、5d、…は、例えばデスクトップ型パーソナルコンピュータ（以下、「パーソナルコンピュータ」を「パソコン」と略称する）、ノート型パソコン、モバイルコンピュータ（移動体コンピュータ）、PDA 等種々のものが提供されている。要は、ユーザ端末
15 装置 5d としては、各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を有するものであれば、どのようなものであってもよい。以下では、ユーザ端末装置 5d は、デスクトップ型パソコンで構成した
ものとして説明する。

20 第 16 図は、本第 4 の発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムで使用されるユーザ端末装置の構成例を示すブロック図である。

この第 16 図において、ユーザ端末装置 5d は、例えば、各種制御や情報を処理する処理手段としてのコンピュータ本体 51d と、各種情報を入力する情報入力手段としてのキーボード 52 及びマウス 53 と、表示データ
25 を表示する表示手段としてのディスプレイ装置 54 とから構成されている。

また、コンピュータ本体 51d には、図示しないが、中央処理ユニット（CPU）、主メモリ、入出力インターフェイス、ハードディスク装置、これらを接続するバスラインなどが設けられている。前記コンピュータ本

体 5 1 d のハードディスク装置には、少なくとも、オペレーティングシステムと、ブラウザプログラムとが格納されている。ここで、ブラウザプログラムとは、通信系統（インターネット） 4 d を介して WWW を閲覧できるプログラムのことをいう。

- 5 前記コンピュータ本体 5 1 d の電源が入ると、ハードディスク装置から主メモリにオペレーティングシステムが展開記憶されて基本動作をし、かつ、ブラウザプログラムが起動されることにより、ハードディスク装置から主メモリにブラウザプログラムが展開記憶され、この主メモリ上のブラウザプログラムを CPU が処理することにより、ディスプレイ装置 5 4 d
- 10 上にブラウザ画面が表示されてウェブ情報送出処理装置 3 d への接続が可能な状態になる。

- 前記ユーザー端末装置 5 d のコンピュータ本体 5 1 d が、このような状態になったところで、キーボード 5 2 d からブラウザ画面の所定の入力窓に URL が入力されると、この URL に基づいて前記 CPU が動作し前記
- 15 ウェブ情報送出処理装置 3 d に通信系統 4 d を介してアクセスし、前記ウェブ情報送出処理装置 3 d から所定の情報入力画面データを取込み前記ディスプレイ装置 5 4 d に表示させ、前記キーボード 5 2 d 等より当該情報入力画面が要求する情報に対する情報が入力されたときに当該情報を前記ウェブ情報送出処理装置 3 d に送出し、かつ、当該情報の送出によって前
- 20 記ウェブ情報送出処理装置 3 d から送られてくる前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを前記ディスプレイ装置 5 4 d 上に表示させ、前記隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にすることによりコミュニケーションしようとする情報を提供できるようになっている。

- このように構成されたコミュニケーション・システムの動作を第 1 5
- 25 図及び第 1 6 図を基に、第 1 7 図ないし第 2 0 図を参照して説明する。

ここに、第 1 7 図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置の動作を説明するためのフローチャートである。第 1 8 図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのウェブ情報送出処理装置の動作を説明するためのフローチャートである。

第19図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置のディスプレイ装置に表示される画面の例を示す図である。第20図は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置のディスプレイ装置に表示される画面の他の例を示す図である。

まず、情報発信者は、ウェブ情報送出处理装置3dの情報設定サーバ33dを使用し、ユーザーとコミュニケーションをするための必要な設定を映像発信サーバ31d及び受信情報処理サーバ32dに行う。

10 これにより、前記映像発信サーバ31dは、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成するとともに、情報入力画像データを形成し、かつ、前記情報入力画像データを、アクセスしてきたユーザ端末装置5dのアドレスを付けて通信系統4dに送出できる機能と、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを、アクセスしてきたユーザー端末5dのアドレスを付けて通信系統4dに向けて送信できる手段とを実現できる。

20 また、前記映像発信サーバ31dは、前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、当該収集情報を前記受信情報処理サーバ32dに与える機能も実現している。

次に、ウェブ情報送出处理装置3dを使用する情報発信者は、各種配布手段を使用し、ウェブ情報送出处理装置3dへアクセスするためのURLを知らしめる。

25 次に、第17図、第19図及び第20図を参照しながらユーザ端末装置5dの動作を以下に説明する。

まず、ユーザーは、ユーザ端末装置5dのディスプレイ装置54dに表示されたブラウザ画面の所定の入力窓に、各種配布手段を通じて知った前記URLをキーボード52dを使用して入力し、マウス53を使用して移

動ボタンをクリックする（第 17 図の S 1 0 1）。

すると、前記ユーザ端末装置 5 d の C P U は、前記情報処理システム 3 の映像発信サーバー 3 1 にアクセスする接続処理を実行する（第 17 図の S 1 0 2）。前記ユーザ端末装置 5 d の C P U は、前記ウェブ情報送出处
5 理装置 3 d への接続処理が終了すると、まず、概要説明画像の映像データを受信してディスプレイ装置 5 4 d に表示する受信表示処理を実行する（第 17 図の S 1 0 3）。

これにより、ディスプレイ装置 5 4 d には、第 19 図（a）に示すように概要説明画像 1 1 0 が表示される。この概要説明画像 1 1 0 は、本件の
10 説明や、注意事項が記載された画面であり、かつ、スタートボタン画像 1 1 0 a が設けられている。

また、前記ユーザ端末装置 5 d の C P U は、概要説明画像 1 1 0 のスタートボタン画像 1 1 0 a がクリックされたかを判断している（第 17 図の S 1 0 4 ; N O ）。

ここで、前記ユーザ端末装置 5 d の C P U が、概要説明画像 1 1 0 のスタートボタン画像 1 1 0 a がクリックされたと判断すると（第 17 図の S 1 0 4 ; Y E S）、ウェブ情報送出处理装置 3 d の映像発信サーバ 3 1 d より情報入力画像データを受信してディスプレイ装置 5 4 d に表示する情報入力画像データ受信表示処理を実行し（第 17 図の S 1 0 5）、情報の
20 入力待ちになる（第 17 図の S 1 0 6 ; N O ）。

すると、ディスプレイ装置 5 4 d には、第 19 図（b）に示すようなに情報入力画像 1 2 0 が表示される。この情報入力画像 1 2 0 には、例えば氏名、住所、メールアドレス、パーミッションなどの他に、送信（スタート）ボタン画像 1 2 0 a と、クリアボタン画像 1 2 0 b とが設けられてい
25 る。

ここで、ユーザーがキーボード 5 2 d を使用し、かつ、必要に応じてマウス 5 3 d を使用し、ディスプレイ装置 5 4 d に表示された情報入力画像 1 2 0 の入力窓の全てに、情報入力画像 1 2 0 の要求された情報に対して必要な情報を入力し、送信（スタート）ボタン画像 1 2 0 a をクリックし

たとする。

すると、前記ユーザ端末装置 5 d の CPU は、送信（スタート）ボタン画像 1 2 0 a がクリックされたことを検出して入力待ちを解除し（第 1 7 図の S 1 0 6 ; Y E S）、当該入力された情報（収集情報）を前記ウェブ情報送出処理装置 3 d に送出する処理を実行する（第 1 7 図の S 1 0 7）。

前記ユーザ端末装置 5 d の CPU は、当該送信処理を終了すると、当該情報の送出によって前記ウェブ情報送出処理装置 3 d から送られてくる前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを受信して前記ディスプレイ装置 5 4 d 上に表示させるフィルタ映像データ受信表示処理を実行する（第 1 7 図の S 1 0 8）。これにより、ディスプレイ装置 5 4 d には、第 1 9 図（c）に示すように、画面の使用方法についての説明画像 1 3 0 と、隠蔽画像 1 4 0 と、フィルタ画像 1 5 0 とを表示する。説明画像 1 3 0 には、例えば「隠蔽画像 1 4 0 の上にフィルタ画像 1 5 0 をドラッグして重ねてください。文字や絵が見えてきます。」というような説明文が表示されている。

また、隠蔽画像 1 4 0 には、例えば長形状をした画像で、普通にみただけでは、何が記載されているか不明な状態の表示がされている。

さらに、フィルタ画像 1 5 0 は、例えば長形状をした画像で、隠蔽画像 1 4 0 に記載されている文字や絵などを顕在化させる発色の画像である。

また、前記ユーザ端末装置 5 d の CPU は、終了ボタンがクリックされたか判断しており（第 1 7 図の S 1 0 9 ; N O）、終了ボタンがクリックされれば（第 1 7 図の S 1 0 9 ; Y E S）、処理を終了する。

ここで、ユーザーがマウス 5 3 d を使ってフィルタ画像 1 5 0 を移動させる処理を行うと、前記ユーザ端末装置 5 d の CPU は、そのドラック処理を実行する（第 1 7 図の S 1 0 9 ; N O - S 1 1 0）。

最初、前記ディスプレイ装置 5 4 d には、第 2 0 図（a）に示すように、説明画像 1 3 0、隠蔽画像 1 4 0 及びフィルタ画像 1 5 0 が表示されている。この状態から、ユーザーがマウス 5 3 d を使用し、ディスプレイ装置 5 4 d 上のフィルタ画像 1 5 0 をドラッグした状態でフィルタ画像 1 5 0

を移動させてゆき、その途中の状態が、第 20 図 (b) に示すような状態になる。

さらに、ユーザーがマウス 53 d を使用し、ディスプレイ装置 54 d 上のフィルタ画像 150 をドラッグした状態でフィルタ画像 150 を移動させて完全に隠蔽画像 140 に重ねると、第 20 図 (c) に示すように、隠蔽画像 140 は「大当たり、おめでとうございます」というように顕在化することになる。

次に、ウェブ情報送出处理装置 3 d の動作について第 18 図を参照して説明する。

10 ウェブ情報送出处理装置 3 d は、ユーザ端末装置 5 d からの接続要求により第 18 図のフローチャートの実行を開始する。

まず、ウェブ情報送出处理装置 3 d の映像発信サーバ 31 d の中央処理ユニットは、既に形成してある概要説明画像用の映像データ及び情報入力画像データを、アクセスしてきたユーザ端末装置 5 d のアドレスを付して
15 通信系統 4 d に送出する処理を実行し (第 18 図の S201)、当該情報入力画像データが要求する情報に対する収集情報の入力待ちになる (第 18 図の S202 ; NO の繰り返し)。

ここで、ウェブ情報送出处理装置 3 d の映像発信サーバ 31 d の中央処理ユニットは、前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集
20 情報をユーザ端末装置 5 d から受信したときに (第 18 図の S202 ; YES)、当該受信した収集情報を受信情報処理サーバ 32 d に LAN ケーブル 34 d を介して送信する (第 18 図の S203)。

ついで、前記ウェブ情報送出处理装置 3 d の映像発信サーバ 31 d の中央処理ユニットは、所定の抽選処理などをした結果を基に隠蔽映像データを形成し、前記隠蔽映像データ及びフィルタ映像データを、アクセスして
25 きたユーザー端末 5 d のアドレスを付して通信系統 4 d に向けて送信し (第 18 図の S204)、処理を終了する。

一方、前記ウェブ情報送出处理装置 3 d の受信情報処理サーバ 32 d の中央処理ユニットは、予め定められた手順に従って当該収集情報をデータ

ベース化する。

このような本発明の実施の形態によれば、ディスプレイ装置 5 4 d 上に表示された隠蔽画像 1 4 0 に、ユーザ端末装置 5 d のディスプレイ装置 5 4 d 上に表示された所定の色調の発色するフィルタ画像 1 5 0 を重ねて顕在化させることにより、ユーザーに対して楽しみを与えることができ、これがために、効率的なウェブサイトへの誘導ができ、顧客データベースを容易に構築でき、しかも、店舗や購入した商品とウェブサイトの融合などが可能なコミュニケーション・システム及びウェブ情報送出处理装置を提供することができる。

なお、本発明の実施の形態では、フィルタ画像 1 5 0 は単に単色を発色する光学特性の画像としたが、これに限定されるものではなく、例えば宣伝したいハンバガーの絵を縦・横方向に整然と並べて模様状態に表示させるとともに、当該模様状態の中に所定の発色がなされるようにしてもよい。

〔本第 4 の発明の変形例〕

第 2 1 図及び第 2 2 図は本第 4 の発明の実施の形態の変形例に係るコミュニケーション・システムを説明するためのものである。ここに、第 2 1 図は、本第 4 の発明の実施の形態の変形例におけるディスプレイ装置上に表示される隠蔽画像とフィルタ画像とを示す図であって、第 2 1 図 (a) が隠蔽画像を、第 2 1 図 (b) がフィルタ画像を、それぞれ示したものである。また、第 2 2 図は、本第 4 の発明の実施の形態の変形例におけるディスプレイ装置上に表示される隠蔽画像にフィルタ画像を重ね合わせた状態を示す図である。

ここで、本第 4 の発明の実施の形態の変形例は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる透過光学特性を有するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成し、これら隠蔽映像データ及びフィルタ画像をユーザ端末装置に送出し、一つの顕在化画面にするようにしたものであり、隠蔽画像及びフィルタ画像の形成に特徴があり、他の点は本発明の実施の形態と全く同様である。したがって、本第 4 の発明の実

施の形態の変形例も、第 15 図に示すコミュニケーション・システム 1 d と第 16 図に示すユーザ端末装置 5 d を使用することにし、画像の違いのみを説明して他の説明を省略する。

5 本第 4 の発明の実施の形態の変形例では、前記ウェブ情報送出処理装置 3 d の映像発信サーバ 3 1 d の中央処理ユニットは、表示させる画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、表示させる画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる透過光学特性を有するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成しておく。また、前記ウェブ情報送出処理装置 3 d の映像発信サーバ 3 1 d は、
10 アクセスしてきたユーザ端末装置 5 d に当該隠蔽映像データとフィルタ映像データを与える。

すると、ユーザ端末装置 5 d のコンピュータ本体 5 1 d の CPU は、当該隠蔽映像データとフィルタ映像データをディスプレイ装置 5 4 d に与えて、これらをディスプレイ装置 5 4 d に表示させる。これにより、ディスプレイ装置 5 4 d には、第 21 図 (a) に示すような隠蔽画像 2 4 0 と、
15 第 21 図 (b) に示すようなフィルタ画像 2 5 0 とが表示される。

このフィルタ画像 2 5 0 は、第 21 図 (b) に示すように、所定の面積を有する透過光学特性を有する媒体 2 5 0 a からなる。このフィルタ画像 2 5 0 は、前記ユーザ端末装置 5 d のディスプレイ装置 5 4 d に表示された画像のうち、隠蔽映像データによる隠蔽画像 2 4 0 を構成する表示点
20 の位置に合わせた透過部を設けた透過光学特性を有する媒体 2 5 0 a から構成したものである。すなわち、前記媒体 2 5 0 a は、光を透過しない発色状態に、例えば 5.0 ~ 0.1 [mm] 程度の透過部 2 5 0 b, ... (これら透過部 2 5 0 b, ... は、第 21 図では、黒色で示している。) を、
25 隠蔽映像データによる隠蔽画像 2 4 0 を構成する表示点 2 4 0 a の位置に合わせて透過できるようにしてなるものである。なお、この媒体 2 5 0 a は、透過部 2 5 0 a, ... の他に、隠蔽画像を認識するに邪魔にならない程度にダミー透過部を設けることにより、秘匿性を高めてもよい。さらに、この媒体 2 5 0 a は、透過部 2 5 0 a, ... の他に、所定の映像を表示すること

により、透過部 250a を見えないようにすることにより秘匿性を高めるようにしてもよい。

このような本第 4 の発明の実施の形態の変形例に係るコミュニケーション・システムの動作を説明する。なお、情報発信者の情報設定処理及び URL をユーザーに知らしめる方法は、上述した本発明の実施の形態と全く同様であるので、説明を省略する。

5 ユーザーは、ユーザー端末装置 5d のディスプレイ装置 54d に表示されているブラウザ画面に URL を入力し、ユーザー端末装置 5d をウェブ情報送出处理装置 3d の映像発信サーバ 31d に接続し、ウェブ情報送
10 処理装置 3d からユーザ端末装置 5d に、本コミュニケーション・システムの使用の仕方のデータを取り込む。ユーザーは、ユーザー端末装置 5d のディスプレイ装置 54d に表示された画像や、スピーカから聞こえる音声などから、本コミュニケーション・システムの使用の仕方を理解する。

また、ユーザーは、ユーザ端末装置 5d の動作を次のステップに進めると、ユーザ端末装置 5d のコンピュータ本体 51d の CPU は、ウェブ情
15 報送出处理装置 3d から情報入力画像データを受信し、ディスプレイ装置 54d にこの情報入力画像データを表示させる処理を行う。

ユーザーは、前記ユーザ端末装置 5d のディスプレイ装置 54d 上に表示されている情報入力画像で要求されている情報に対して必要な情報を入力すると、ユーザー端末装置 5d は、その入力された情報を収集情報としてウェブ情報送出处理装置 3d の映像発信サーバ 31d に送出する。ウェブ
20 情報送出处理装置 3d の映像発信サーバ 31d は、当該収集情報を受け取ると、受信情報処理サーバ 32d に当該収集情報を与えるとともに、隠蔽映像データとフィルタ映像データをユーザー端末装置 5d に送出する。

25 前記ユーザー端末装置 5d のコンピュータ本体 51d の CPU は、前記映像発信サーバー 31 から送られてきた隠蔽映像データとフィルタ映像データをディスプレイ装置 54d に与えて、ディスプレイ装置 54d 上に隠蔽画像 240 とフィルタ画像 250 とが重ならない状態で表示させる（第 21 図参照）。これにより、ディスプレイ装置 54d には、第 21 図（a）

に示すような隠蔽画像 240 と、第 21 図 (b) に示すようなフィルタ画像 250 とが表示される。

5 ユーザーは、マウス 53 d を使用し、第 21 図 (b) に示すフィルタ画像 250 をドラックし、第 21 図 (a) に示す隠蔽画像 240 に重ね合わせる。すると、第 22 図に示すように、隠蔽画像 240 とフィルタ画像 250 とが重なって、一つの顕在画像 260 が作成されることになる。

10 本第 4 の発明の実施の形態の変形例では、顕在画像 260 としては、例えば「パンダの図形」が現れてくることになる。この顕在画像 260 が現れる理由は、第 21 図 (a) に示す隠蔽画像 240 の発光点 240 a, 240 a, … (図では黒色で表示されている) の位置と、第 21 図 (b) に示すフィルタ画像 250 の媒体 250 a の透過部 250 b, … の位置とが所定の関係に保たれるように設定されていることから、「パンダの図形」として黒色の図形となって顕在化し、第 22 図に示す顕在化画面 260 として表示されるものである。

15 このように上記コミュニケーション・システム 1 d では、ディスプレイ装置 54 d の同一画面上に隠蔽画像 240 とフィルタ画像 250 とを別々に表示し、ユーザーによる操作でフィルタ画像 250 を隠蔽画像 240 に重ね合わせることによって、ユーザー端末装置 5 d のディスプレイ装置 54 d 上に表示されたコミュニケーションしようとした情報を、ユーザーに
20 認識させることができるようにしたものである。

25 なお、前記隠蔽画像 240 は、例えば宣伝したいハンバガーの絵を縦・横方向に整然と並べて模様状態に表示させ、それらハンバガーの絵の模様状態の中にコミュニケーションさせる情報 (表示点 240 a, … で形成したもの) を表示するように構成し、かつ、前記フィルタ画像 250 も、例えば宣伝したいハンバガーの絵を縦・横方向に整然と並べて模様状態に表示させ、それらハンバガーの絵の模様状態の中に、当該隠蔽画像 240 の表示点 240 a, … に合わせて位置関係になるように透過部 250 b, … を設けるようにしてもよい。

ユーザーは、この認識した情報を基に、所定の情報を得ることができる。

なお、上記受信情報処理サーバ 3 2 d による顧客情報の処理については、本第 4 の発明の実施の形態と同様に行なうものとする。

5 このように本第 4 の発明の実施の形態の変形例では、映像発信サーバ 3 1 d は、隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、隠蔽画像を顕在化させるフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データをユーザ端末装置 5 d に配信し、かつ、ユーザー側では、ユーザー端末装置 5 d のディスプレイ装置 5 4 d 上に隠蔽画像 2 4 0 とフィルタ画像 2 5 0 とを表示させ、隠蔽画像 2 4 0 にフィルタ画像 2 5 0 を重ね合わせることで、ユーザーにコミュニケーションするためのデータを与えることができること
10 になる。

 このような本第 4 の発明の実施の形態の変形例によれば、本第 4 の発明の実施の形態と同様な利点を得ることができる。

 さらに、本発明の実施の形態やその変形例によれば、次の利点がある。

 (1) 隠蔽画像 2 4 0 及びフィルタ画像 2 5 0 は映像発信サーバ 3 1 d
15 側で任意に作成できるため、コミュニケーションしたい画像の変更の自由度が高い。

 (2) 動きのある隠蔽秘匿したい画像を表示することができ、かつ、隠蔽秘匿したい画像を効果的に認識可能にすることができる。

 〔本発明のその他の実施の形態〕

20 本発明の実施の形態やその変形例は、それぞれオンラインシステムで説明したが、オフラインシステムで構成してもよい。すなわち、本発明のその他の実施の形態において、ウェブ情報送出処理装置 3 d は、コミュニケーションしたい情報を隠蔽映像データとするとともに、これに合った光学特性を有するフィルタ映像データを、例えばビデオテープ、CD-ROM、
25 CD-R、CD-RW、DVD などの記憶媒体に格納し、当該記憶媒体をユーザ端末装置 5 d に渡し、これら記憶媒体の映像データをユーザ端末装置 5 d で再生し、かつ、ユーザ端末装置 5 d のディスプレイ装置 5 4 d に隠蔽画像 2 4 0 とフィルタ画像 2 5 0 を表示し、これらを重ね合わせることで、隠蔽画像を顕在化し、コミュニケーション情報をユーザーに与え

るようにしてもよい。この場合、ユーザーからの情報は、電子メール、ファクシミリ、あるいは、通常の郵便を使用するなどすればよい。

このような他の実施の形態によっても、本発明の実施の形態やその変形例の利点と同じ利点を得ることができる。

5

〔応用例〕

第 2 3 図は、本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムの映像の流れを説明するための図である。

10 この第 2 3 図において、本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムでも、第 1 5 図に示すコミュニケーション・システムと、第 1 6 図に示すユーザ端末装置 5 d とを使用するので、ハードウェアの説明を省略する。

15 本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムでは、ウェブ情報送出处理装置 3 d が、ユーザーのユーザ端末装置 5 d に対し、最初に「概要説明画面」を与え、ついで「アンケート入力画面」を表示させて必要な情報を収集し、収集が完了すると次に「ゲーム画面」になり、ゲームを完了した後に、隠蔽画像 1 4 0 及びフィルタ画像 1 5 0 を表示させるようにしたものである。ユーザーは、ユーザーの操作により、ユーザ
20 端末装置 5 d に表示されている隠蔽画像 1 4 0 にフィルタ画像 1 5 0 を重ね合わせることにより、例えば「大当たり、おめでとうございます。」などの表示がなされるようにしたものである。

このような本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムについて、第 2 3 図を参照して説明する。この第 2 3 図において、符号 5 4 はユーザ端末装置 5 d のディスプレイ装置である。

25 また、情報発信者の情報設定処理と、URL をユーザーに知らせる方法は、上述した本発明の実施の形態と全く同様であるので、説明を省略する。

ユーザーは、ユーザ端末装置 5 d のディスプレイ装置 5 4 d に表示されているブラウザ画面に URL を入力し、ユーザ端末装置 5 d をウェブ

情報送出处理装置 3 d の映像発信サーバ 3 1 d に接続し、ウェブ情報送出处理装置 3 d からユーザ端末装置 5 d に、本コミュニケーション・システムの使用の仕方のデータを取り込む。これにより、第 2 3 図 (a) に示すような概要説明画面 1 1 0 を得る。また、この概要説明画面 1 1 0 の他に、

5 スピーカから概要説明が音声で流れる。ユーザーは、当該画面 1 1 0 や音声などにより、本コミュニケーション・システムの使用の仕方を理解する。

また、ユーザーは、ユーザ端末装置 5 d の動作を次のステップに進めると、ユーザ端末装置 5 d のコンピュータ本体 5 1 d の CPU は、ウェブ情報送出处理装置 3 d から情報入力画像データを受信し、ディスプレイ装置 5 4 d にこの情報入力画像データを表示させる処理を行う。これにより、

10 ディスプレイ装置 5 4 d には、第 2 3 図 (b) に示すようなアンケート入力画面のような情報入力画像 1 2 0 が表示される。

ユーザーは、前記ユーザ端末装置 5 d のディスプレイ装置 5 4 d 上に表示されている情報入力画像 1 2 0 で要求されている情報に対して必要な情報を全て入力すると、ユーザー端末装置 5 d は、その入力された情報を収集情報としてウェブ情報送出处理装置 3 d の映像発信サーバ 3 1 d に送出する。ウェブ情報送出处理装置 3 d の映像発信サーバ 3 1 d は、当該収集

15 情報を受け取ると、受信情報処理サーバ 3 2 d に当該収集情報を与えるとともに、ゲームプログラムを送出する。この場合、ゲームプログラムは、第 2 3 図 (f) に示すように、ジグソーパズルプログラム 3 1 0 や、所定のストーリーでかつ選択場面のあるアニメーションプログラム 3 2 0 など、アンケートや市場調査の目的や性格に応じて選択できるようになっている。

ウェブ情報送出处理装置 3 d の映像発信サーバ 3 1 d は、情報設定サーバ 3 3 d により設定されたゲームデータ（例えばジグソーパズルプログラム 3 1 0）をユーザ端末装置 5 d に送出する。

25

ユーザ端末装置 5 d のコンピュータ本体 5 1 d の CPU は、当該ゲームプログラムを受信して主メモリに展開記憶し、この主メモリ上のゲームプログラムを実行する。すると、ディスプレイ装置 5 4 d には、第 2 3 図 (c)

に示すような、ゲーム画面 1 2 5 になる。

ここで、ユーザーは、マウス 5 3 d やキーボード 5 2 d を使用し、ディスプレイ装置 5 4 d 上のゲーム画面 1 2 5 のゲームを楽しむ。ユーザーがゲーム画面 1 2 5 の中で、ゲームを完成させると、ユーザ端末装置 5 d の
5 コンピュータ本体 5 1 d の CPU は、ゲームが完成した旨を、ウェブ情報送出処理装置 3 d に通知する。

ウェブ情報送出処理装置 3 d の映像発信サーバ 3 1 d は、当該通知を受け取ると、所定の抽選処理を実行し、その抽選結果を隠蔽映像データ内に反映させた状態の隠蔽映像データとフィルタ映像データをユーザー端末装置 5 d に送出する。
10

前記ユーザー端末装置 5 d のコンピュータ本体 5 1 d の CPU は、前記映像発信サーバ 3 1 d から送られてきた隠蔽映像データとフィルタ映像データをディスプレイ装置 5 4 d に与えて、ディスプレイ装置 5 4 d の同一画面上に、第 2 3 図 (d) に示すように、フィルタ画面の取扱説明画面 1 3 0 と、隠蔽画像 1 4 0 と、フィルタ画像 1 5 0 とが重ならない状態で表示させる。これにより、ディスプレイ装置 5 4 d には、第 2 3 図 (d) に示すように、フィルタ画面の取扱説明画面 1 3 0 と、隠蔽画像 1 4 0 と、
15 フィルタ画像 1 5 0 とが表示されている。

ユーザーは、マウス 5 3 d を使用し、第 2 3 図 (d) に示すように、フィルタ画像 1 5 0 をドラックし、隠蔽画像 1 4 0 に重ね合わせる。すると、第 2 3 図 (e) に示すように、隠蔽画像 1 4 0 とフィルタ画像 1 5 0 とが重なると、「大当たり、おめでとうございます」というように一つの顕在画像 1 6 0 が表示されることになる。
20

このように本発明の実施の形態の応用例によれば、アンケート入力の他にゲームを楽しむことができ、ゲームの完成の暁には、抽選結果が隠蔽画像 1 4 0 として表示されるとともに、フィルタ画像 1 5 0 も並列的に表示され、かつ、フィルタ画像 1 5 0 を隠蔽画像 1 4 0 に重ねることにより、抽選結果を顕在化画面 1 6 0 として得ることができるので、ユーザーに対して楽しみを与えることができ、これがために、効率的なウェブサイトへ
25

の誘導ができ、かつ収集情報を容易に得ることができることから顧客データベースを容易に構築でき、しかも、店舗や購入した商品とウェブサイトの融合などが可能なコミュニケーション・システム及びウェブ情報送出処理装置を提供することができる。

5

産業上の利用可能性

以上説明したように、請求項 1 及び 2 記載の発明によれば、ユーザーに対して第 1 のコミュニケーションというコミュニケーションツールにより、ユーザー側には、所定の特典が与えられる他、いろいろなアドバイスを受けることができ、かつ、サイトの積極活用・購入を促すことができるとともに、事業者（情報発信者）に対しては、ユーザーに関するデータベースを構築できるほか、抽選等のあたったときにでも、ユーザーの好みや個人情報から当該ユーザーにもっとも相応しい景品・サービスなどを提供でき、これらを通じてユーザー獲得の増加を図ることができる。

15 請求項 3 及び 4 記載の発明によれば、ユーザーに対して第 2 のコミュニケーションカードというコミュニケーションツールにより、ユーザー側には、所定の特典が与えられる他、いろいろなアドバイスを受けることができ、かつ、サイトの積極活用・購入を促すことができるとともに、事業者（情報発信者）に対しては、ユーザーに関するデータベースを構築できる
20 ほか、抽選等のあたったときにでも、ユーザーの好みや個人情報から当該ユーザーにもっとも相応しい景品・サービスなどを提供でき、これらを通じてユーザー獲得の増加を図ることができる。

請求項 5 記載の発明によれば、ユーザーに対して隠蔽画像とフィルタ画像とを同時に並列的に表示させるというコミュニケーションツールにより、
25 ユーザー側には、所定の特典が与えられる他、いろいろなアドバイスを受けることができ、かつ、サイトの積極活用・購入を促すことができるとともに、事業者（情報発信者）に対しては、ユーザーに関するデータベースを構築できるほか、抽選等のあたったときにでも、ユーザーの好みや個人情報から当該ユーザーにもっとも相応しい景品・サービスなどを提供でき、

これらを通じてユーザー獲得の増加を図ることができる。

- 請求項 6 記載の発明によれば、隠蔽映像データとフィルタ映像データとをアクセスしてきたユーザ端末装置に対して送出できるので、情報隠蔽映像データとフィルタ映像データとをアクセスしてきたユーザ端末装置に対して送出できるので、サイトの積極活用・購入を促すことができる情報を発信できるウェブ情報送出处理装置を提供できるという効果がある。

- 請求項 7 記載の発明によれば、情報入力画像データを送出し、その情報入力画像データで要求している情報に対する情報を収集情報として受信でき、かつ、それを受信したときに、情報隠蔽映像データとフィルタ映像データとをアクセスしてきたユーザ端末装置に対して送出できるので、サイトの積極活用・購入を促すことができる情報を発信できるとともに、ユーザーに関するデータベースを容易に構築できるウェブ情報送出处理装置を提供できるという効果がある。

請 求 の 範 囲

1. 所定の文字、図形、記号などの標章とが印刷されたシートの一部にコミュニケーション用隠蔽画像が描画された光学媒体を設けた第1のコミュニケーションカードと、

5 情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、前記光学媒体内の隠蔽画像を顕在化させる色調を発色させる映像出力データを送信するとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる第1の情報処理システムと、

10 各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を有するユーザー端末装置とを備え、

当該第1のコミュニケーションカードを顧客に配布し、

15 前記第1のコミュニケーションカードまたは他の媒体で提示されたURLが入力された前記ユーザー端末装置は、前記第1の情報処理システムにアクセスし、所定の情報入力画面データを前記第1の情報処理システムから当該ユーザー端末装置に取込んで前記表示手段に表示させ、前記入力手段を介して当該情報入力画面に所定の情報が入力されたときに当該情報を前記第1の情報処理システムに送出し、

20 かつ、前記ユーザー端末装置は前記第1の情報処理システムから送られてくる映像出力データに基づいた色調を表示手段上に発色させることにより、前記第1のコミュニケーションカードの光学媒体内の隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にして、顧客に第1のコミュニケーションカード介して所定の情報を提供できることを特徴とするコミュニケーションカードシステム。

25

2. 所定の文字、図形、記号などの標章とが印刷されたシートの一部にコミュニケーション用隠蔽画像が描画された光学媒体を設けた第1のコミ

コミュニケーションカードと、

情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、前記光学媒体内の隠蔽画像を顕在化させる色調を発色させる映像出力データを送信するとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる第1の情報処理システムとを備え、

当該第1のコミュニケーションカードを顧客に配布し、

第1の情報処理システムは、所定の情報入力画面データを送出し、かつ、収集情報を受信したときには、所定の色調を発色させる映像出力データを送出し、前記第1のコミュニケーションカードの隠蔽画面と発色とで顧客とコミュニケーションを行うことができるようにしたことを特徴とするコミュニケーションカードシステム。

3. 所定の文字、図形、記号などの標章とが印刷されたシートの一部に隠蔽画像を目視にて認識可能にする透過光学特性を有する光学媒体を設けた第2のコミュニケーションカードと、

情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、表示用の主映像データ中に顧客に提示する隠蔽映像データを合成し、前記主映像データの画像のみを目視可能状態でかつ前記隠蔽映像データを目視不能状態で表示させる映像出力データを送信できるとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる第2の情報処理システムと、

各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を有するユーザー端末装置とを備え、

当該第2のコミュニケーションカードを顧客に配布し、

前記第2のコミュニケーションカードまたは他の媒体で提示されたURLが入力された前記ユーザー端末装置は、前記第2の情報処理システムをアクセスし、所定の情報入力画面データを前記第2の情報処理システムか

ら当該ユーザー端末装置に取込んで前記表示手段に表示させ、前記入力手段を介して当該情報入力画面に所定の収集情報が入力されたときに当該収集情報を前記第 2 の情報処理システムに送出し、

- 5 かつ、前記ユーザー端末装置は前記第 2 の情報発信処理装置から送られてくる映像出力データを受信して主映像データを前記表示手段に表示すると同時に隠蔽映像データを目視不能状態で前記表示手段に表示して、前記表示手段上に表示されている隠蔽画像を前記第 2 のコミュニケーションカードで目視にて認識可能な状態にし、顧客に第 2 のコミュニケーションカードを介して所定の情報を提供できるようにしたことを特徴とするコミュニケーションカードシステム。
- 10

4. 所定の文字、図形、記号などの標章とが印刷されたシートの一部に隠蔽画像を目視にて認識可能にする透過光学特性を有する光学媒体を設けた第 2 のコミュニケーションカードと、

- 15 情報入力画像データが送出可能となっており、かつ、送出後の情報入力画像データに書き込まれた収集情報を受信したときに、表示用の主映像データ中に顧客に提示する隠蔽映像データを合成し、前記主映像データの画像のみを目視可能状態でかつ前記隠蔽映像データを目視不能状態で表示させる映像出力データを送信できるとともに、前記取り込んだ収集情報を所定の手法で分類することができる第 2 の情報処理システムとを備え、
- 20

当該第 2 のコミュニケーションカードを顧客に配布し、

- 前記第 2 の情報処理システムは、所定の情報入力画面データを送出し、かつ、収集情報が受信したときに、前記映像出力データを送出し、前記第 2 のコミュニケーションカードと隠蔽画面とで顧客とコミュニケーション
- 25 を行うことができるようにしたことを特徴とするコミュニケーションカードシステム。

5. 画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データ、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色する

フィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データ、及び、情報入力画像データを形成するとともに、前記情報入力画像データを送出でき、かつ、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを

5 送信するウェブ情報送出处理装置と、

各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を有するユーザー端末装置とが通信系統で接続されてなるコミュニケーション・システムであって、

10 前記ユーザー端末装置は、入力されたURLに基づいて前記ウェブ情報送出处理装置にアクセスし、所定の情報入力画面データを前記ウェブ情報送出处理装置から当該ユーザー端末装置に取込んで前記表示手段に表示させ、当該情報入力画面データが要求する情報に対する情報が入力されたときに当該情報を前記ウェブ情報送出处理装置に送出し、

15 かつ、前記ユーザー端末装置は、当該情報の送出によって前記ウェブ情報送出处理装置から送られてくる前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを表示手段上に表示させ、前記隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にすることによりコミュニケーションしようとする情報を提供できるようにしたことを特徴とするコミュニケーション・システム。

20

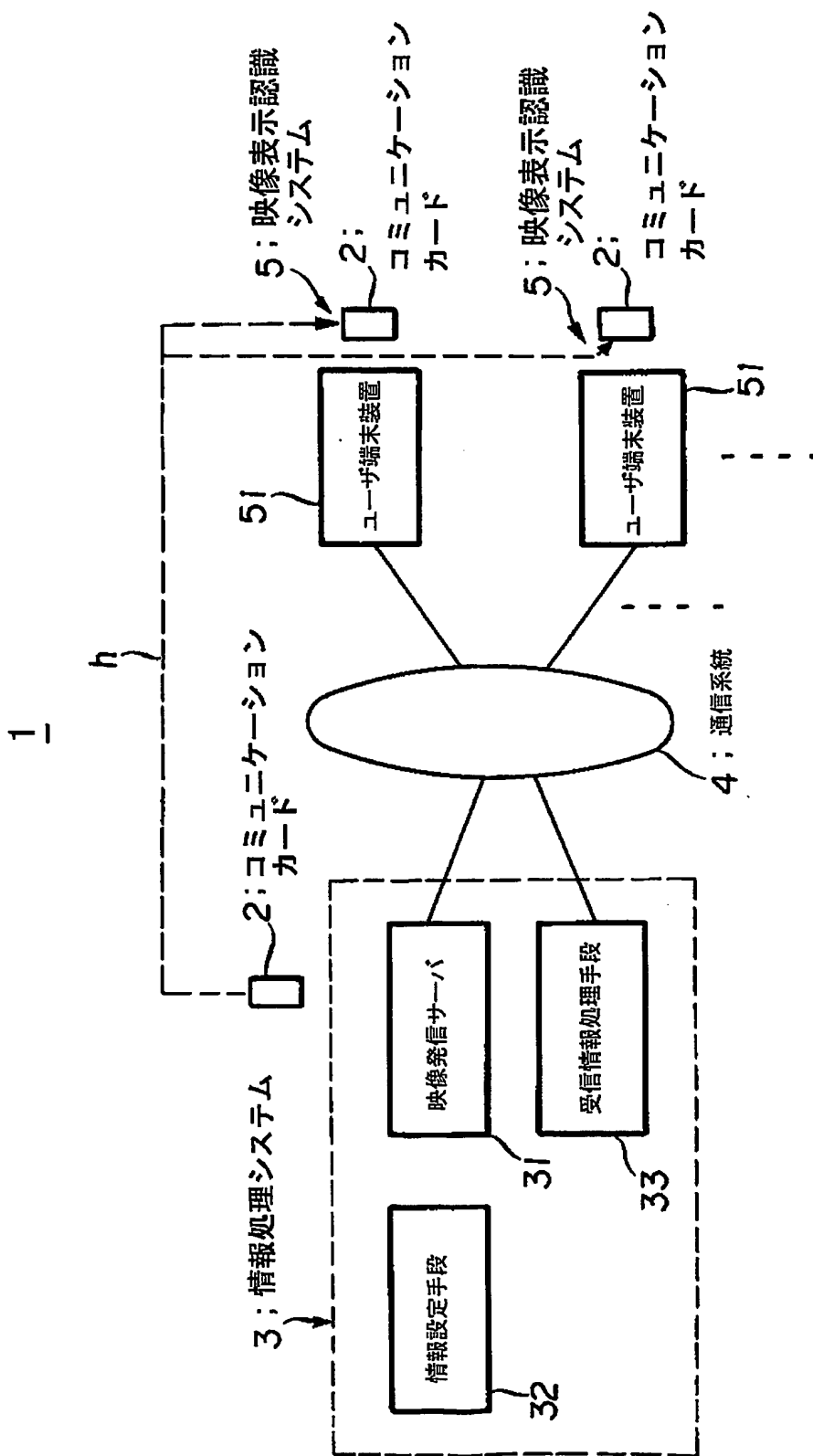
6. 画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成し、かつ、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末装置宛に通信系統に向けて送信できる手段を備えたことを特徴とするウェブ情報送出处理装置。

25

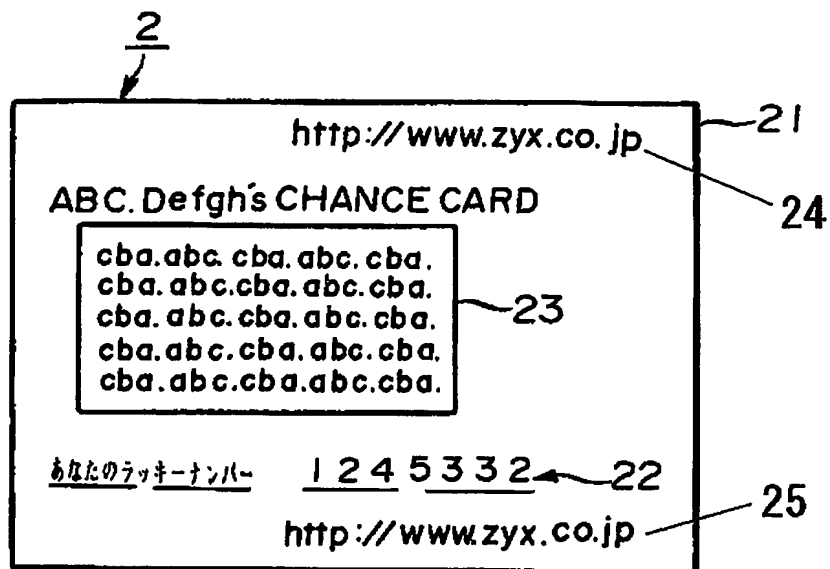
7. 画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データ、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色する

- フィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データ、及び、情報入力画像データを形成するとともに、前記情報入力画像データを送出し、その送
出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受
信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセ
5 スしてきたユーザー端末装置宛に通信系統に向けて送信できる手段を備え
たことを特徴とするウェブ情報送出处理装置。

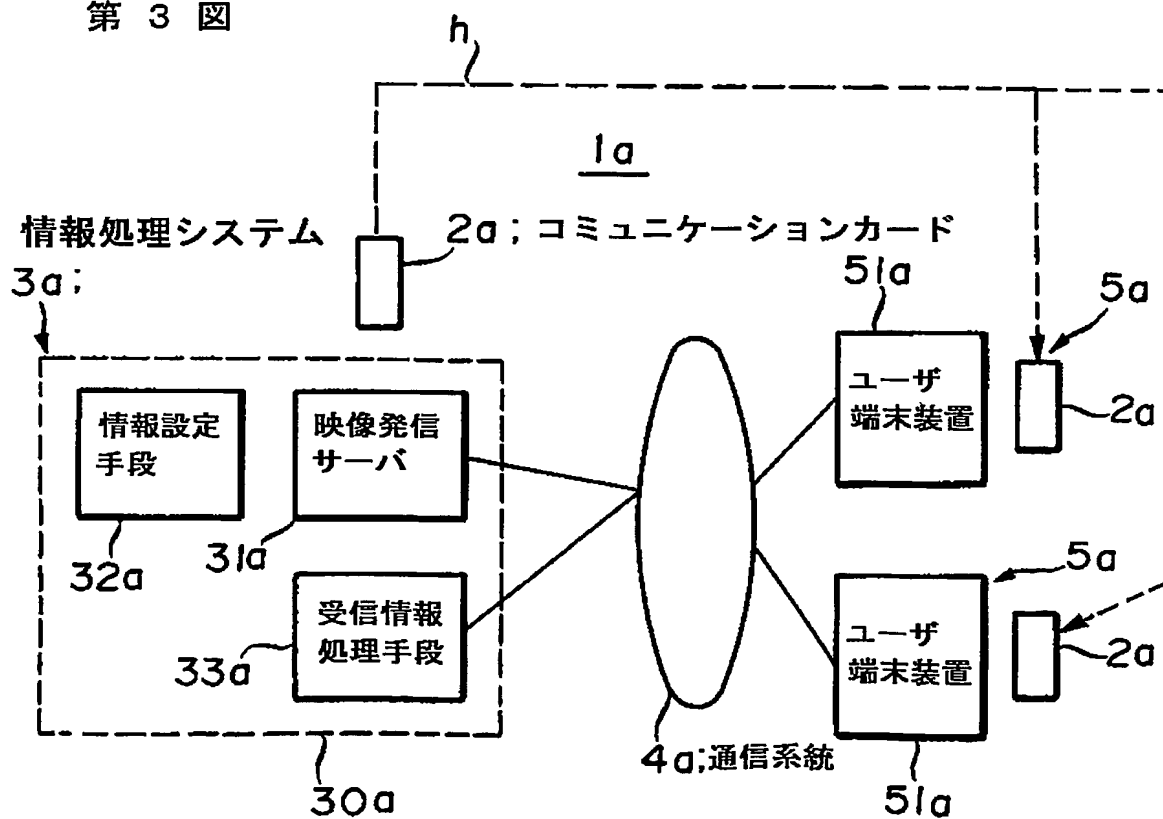
第 1 図



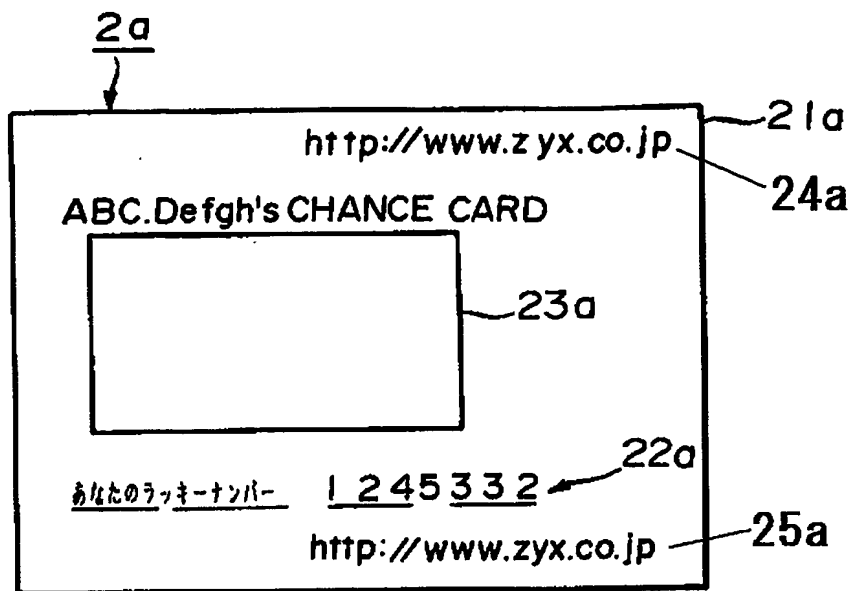
第 2 図



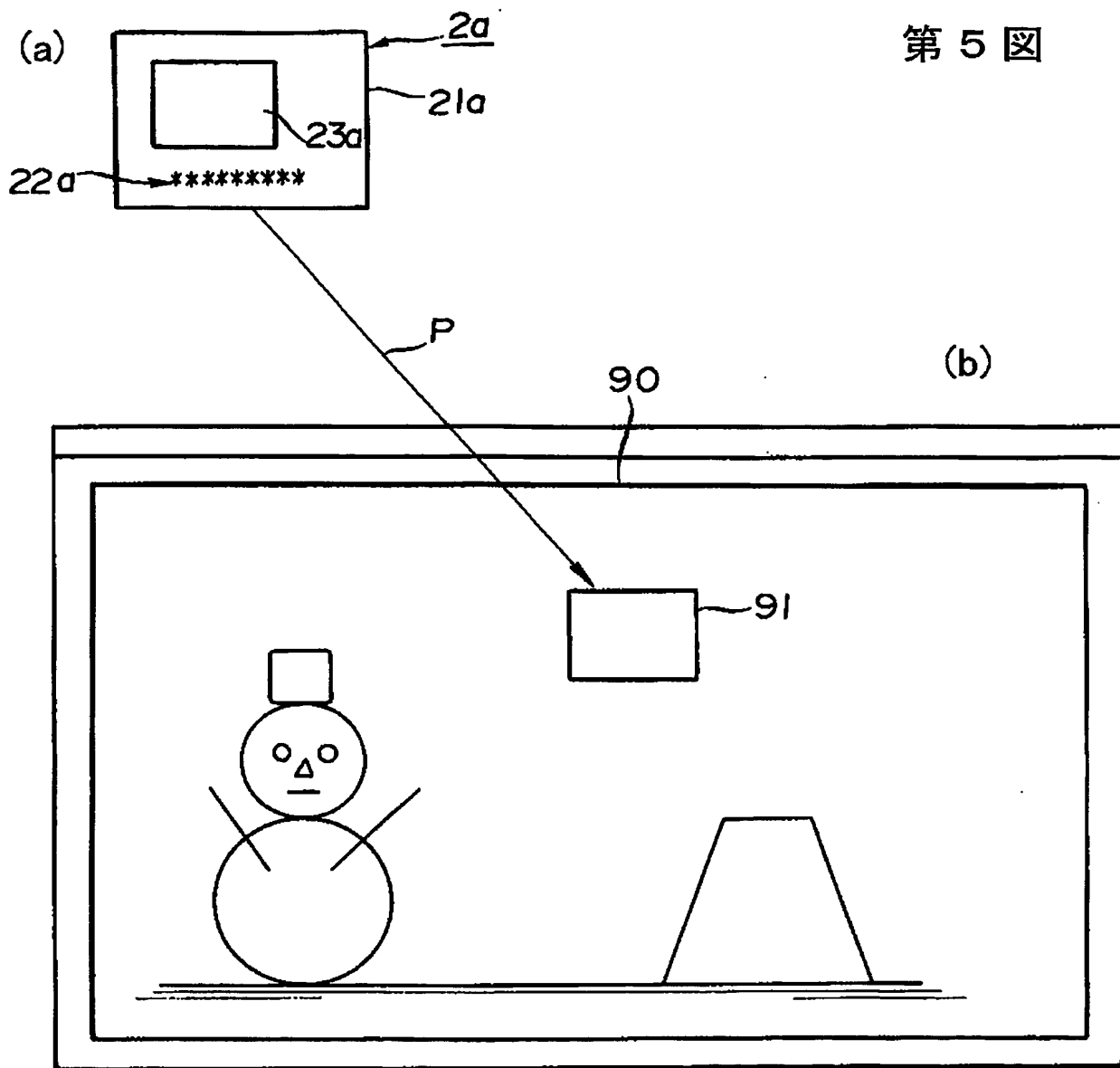
第 3 図



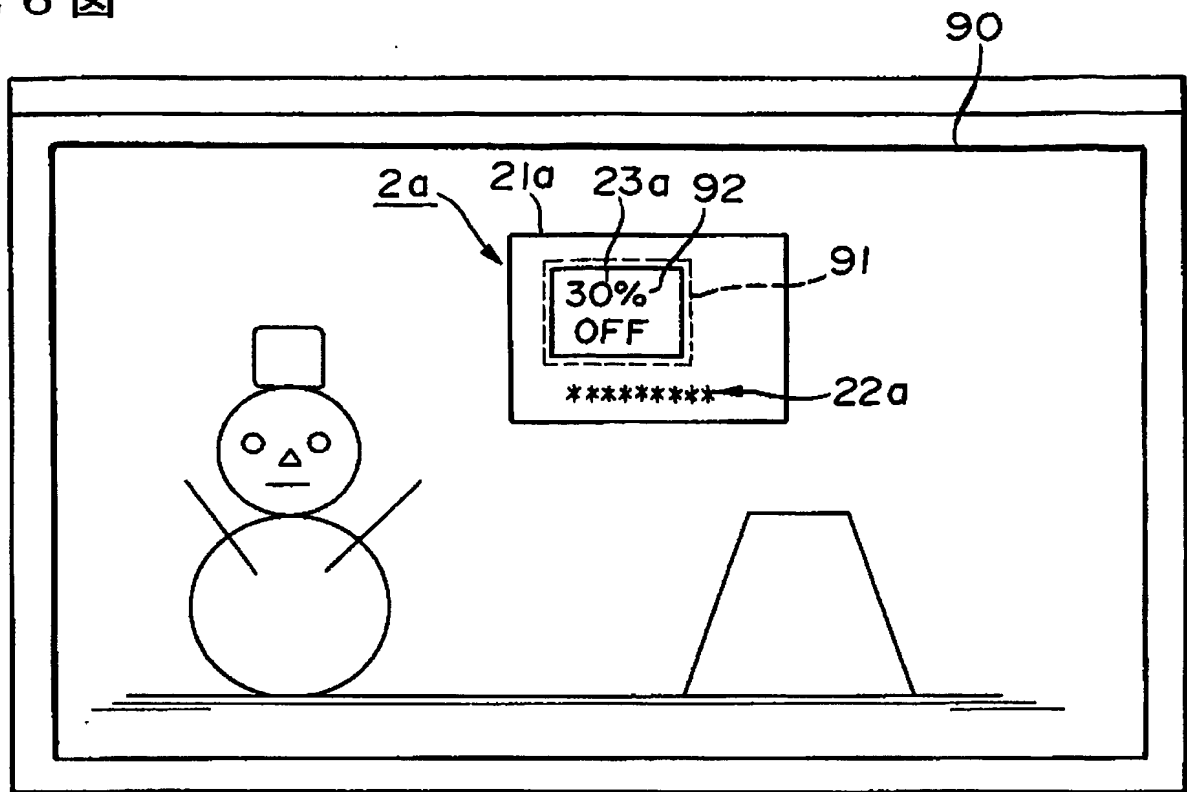
第 4 図



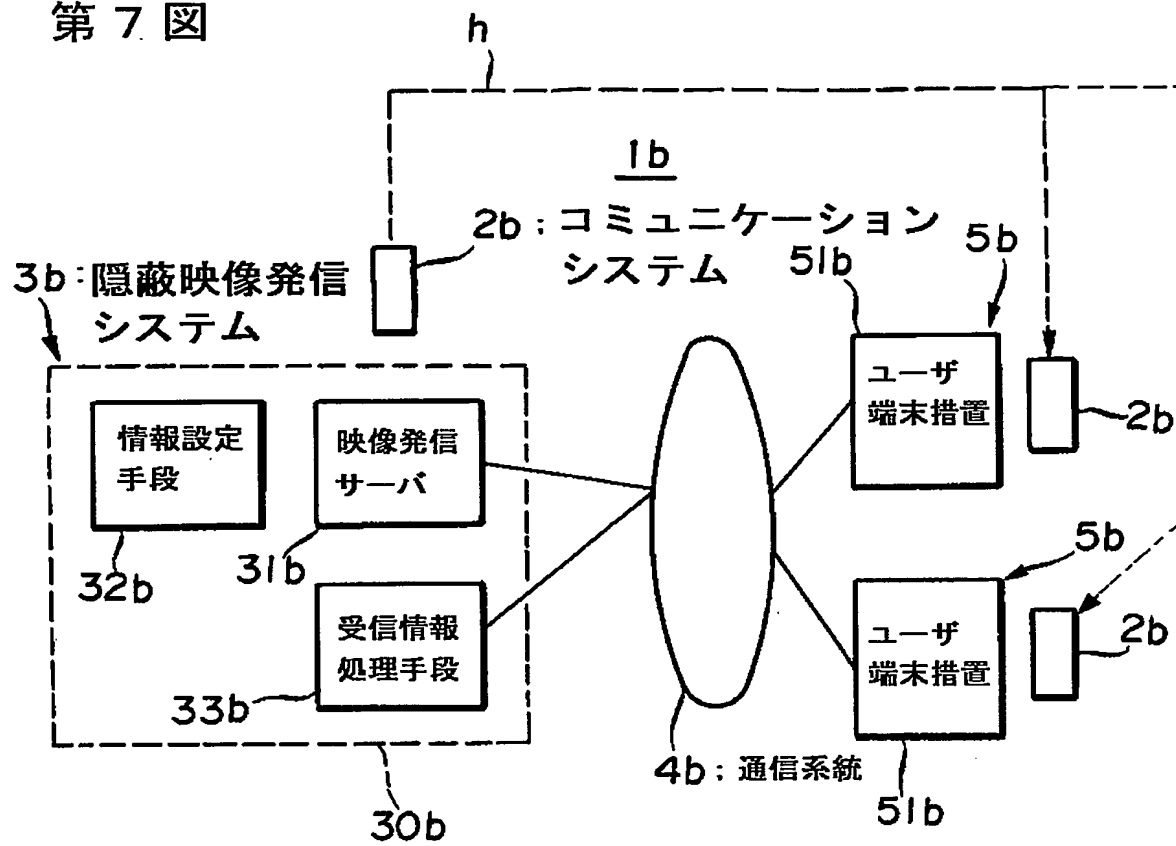
第 5 図

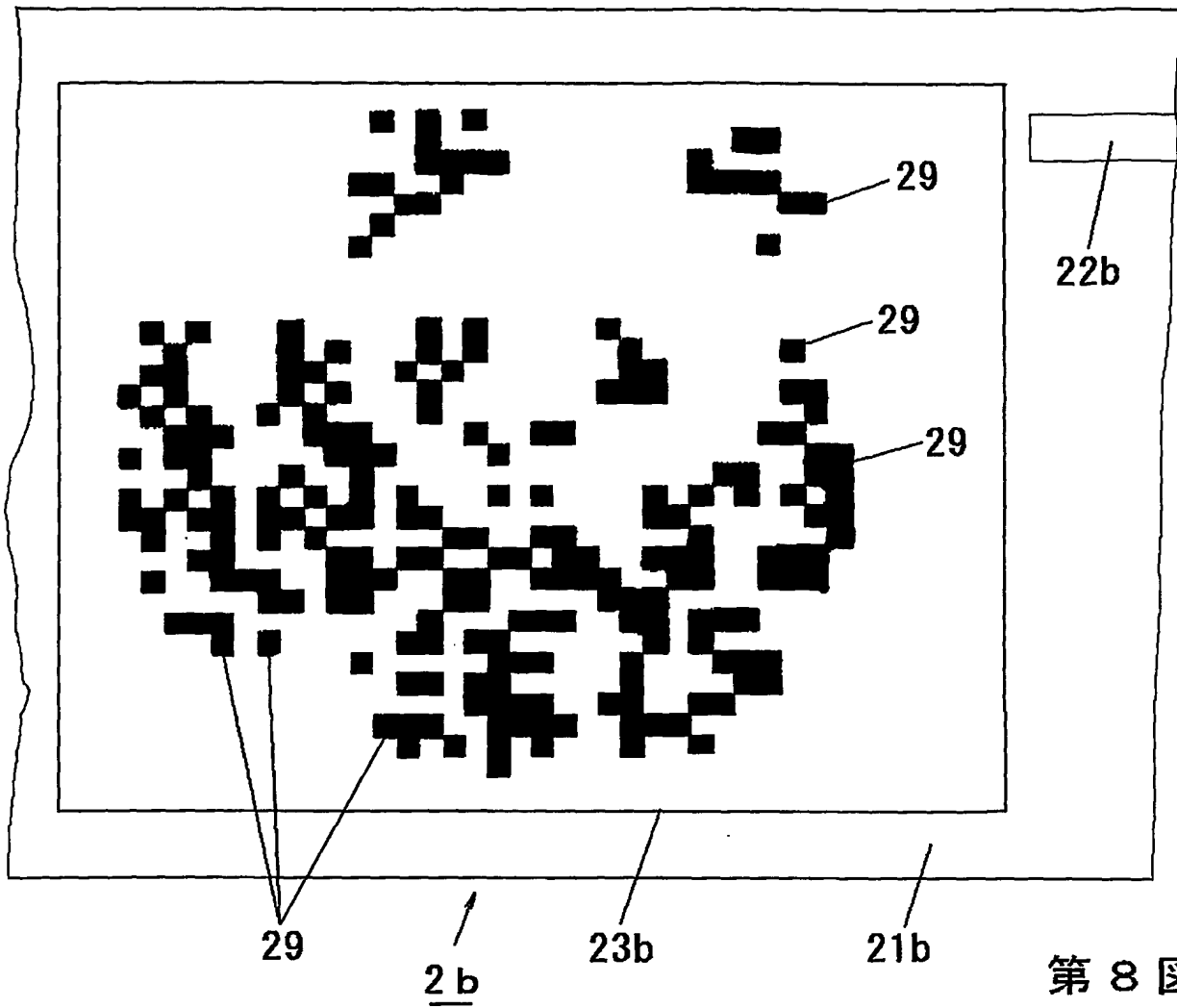


第 6 図

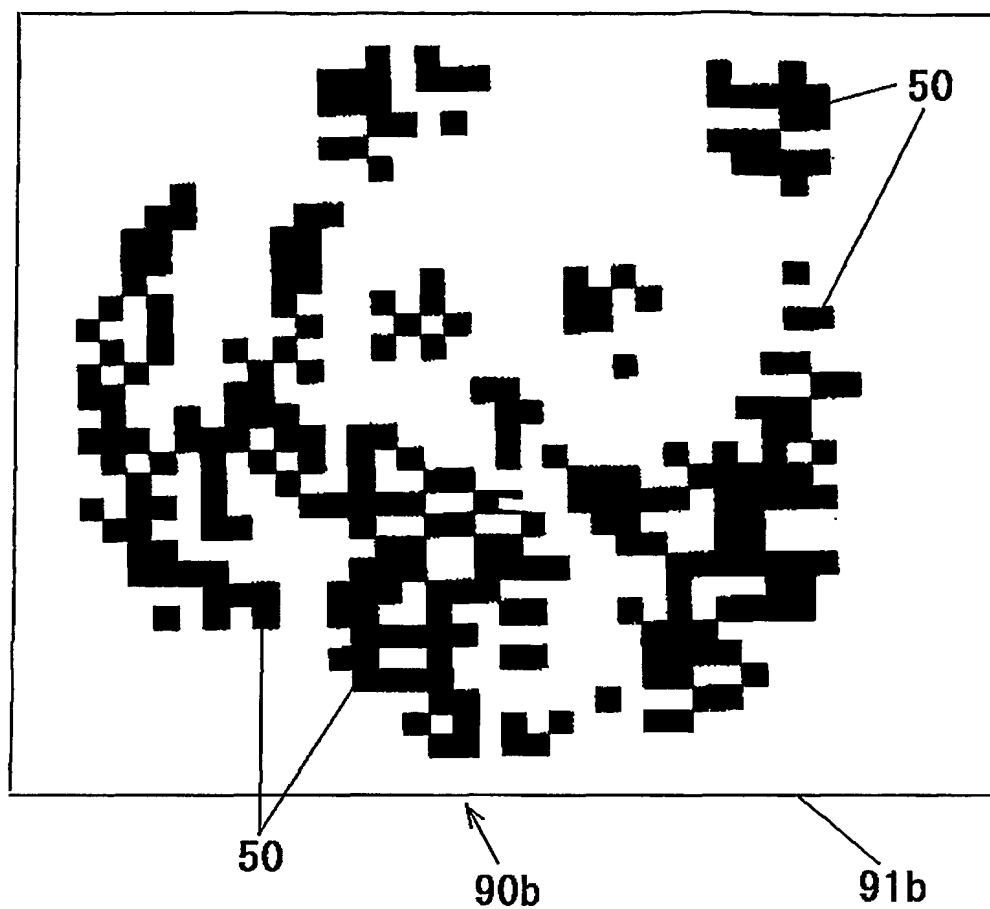


第 7 図

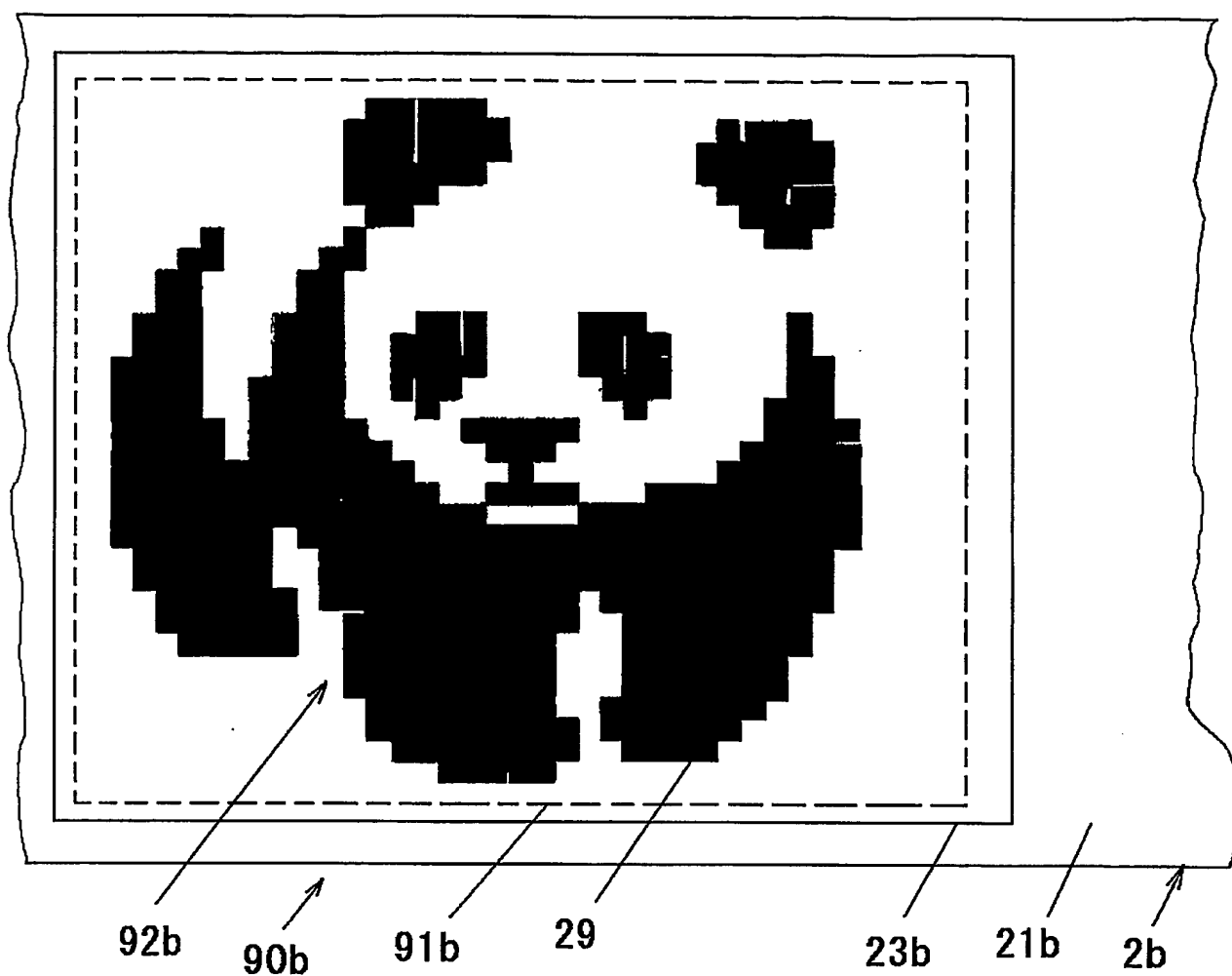




第 8 図

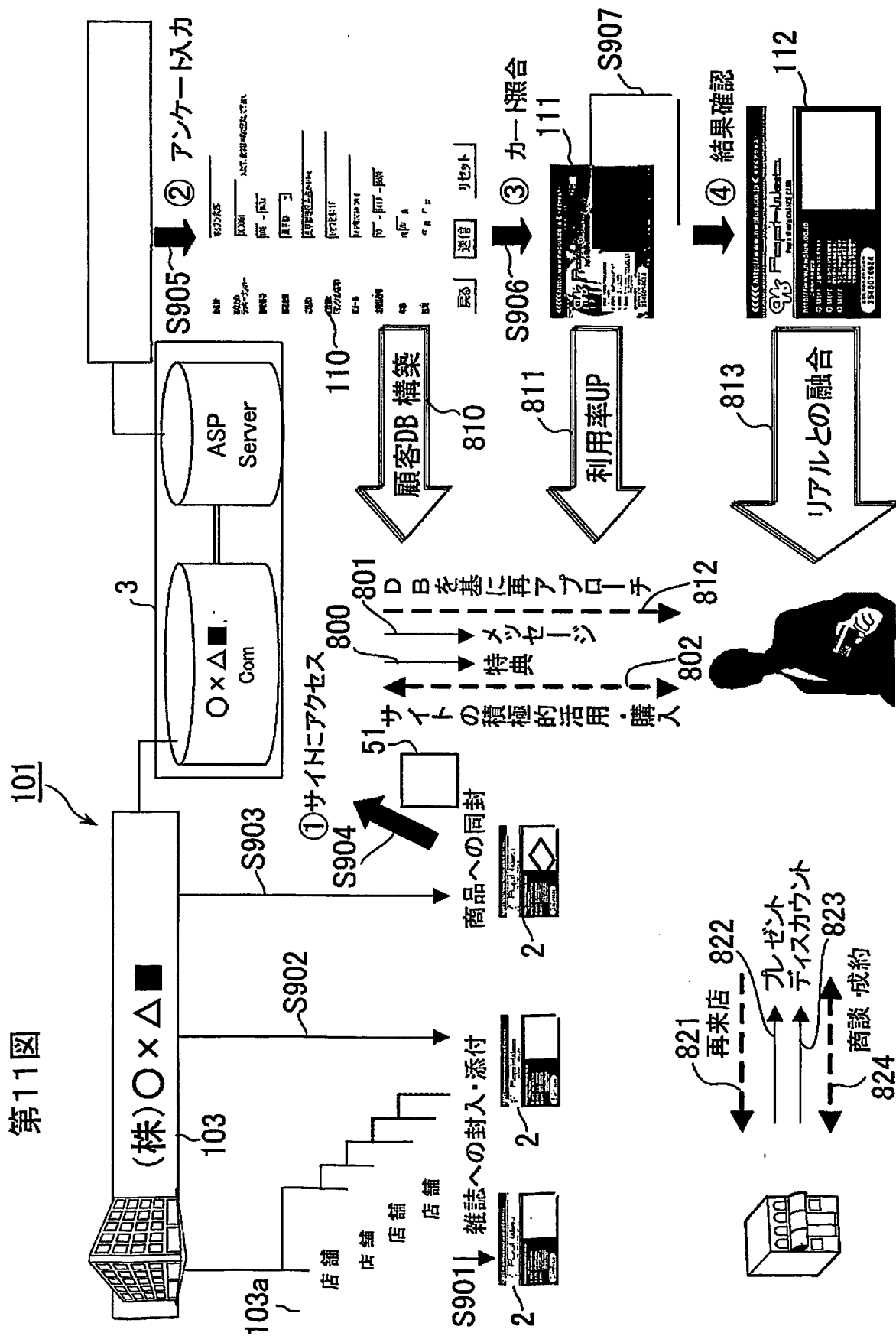


第 9 図

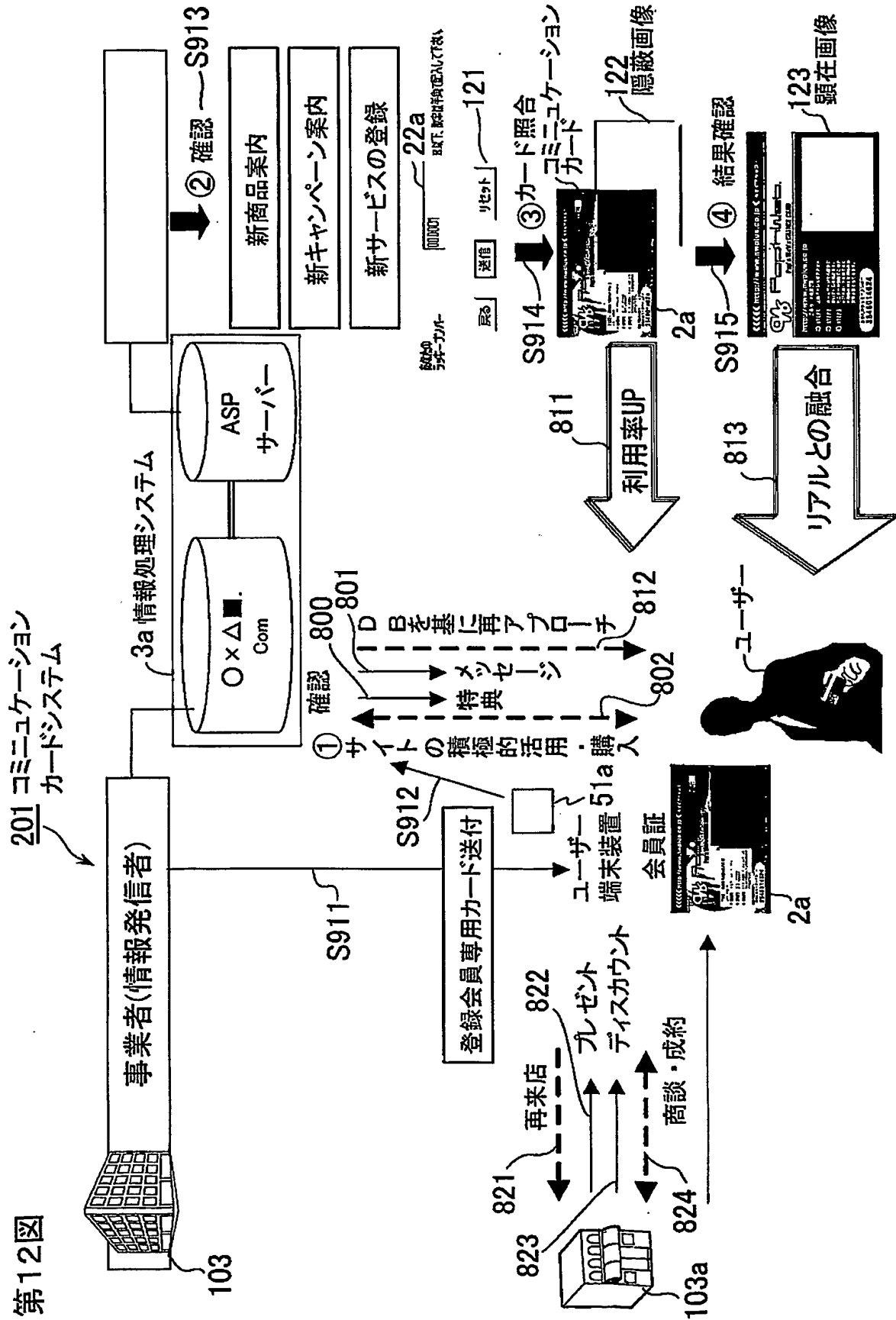


第 10 図

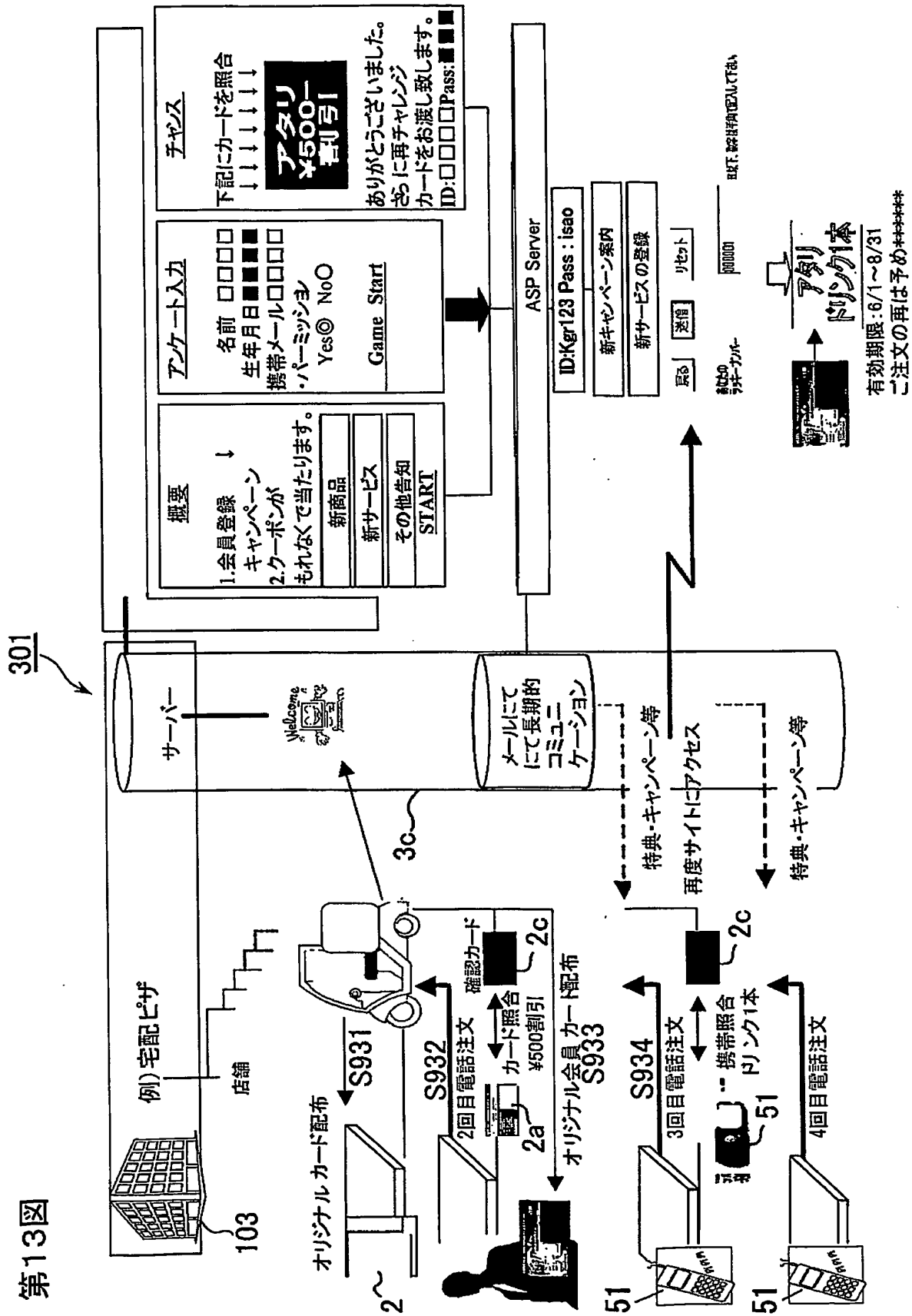
第11図



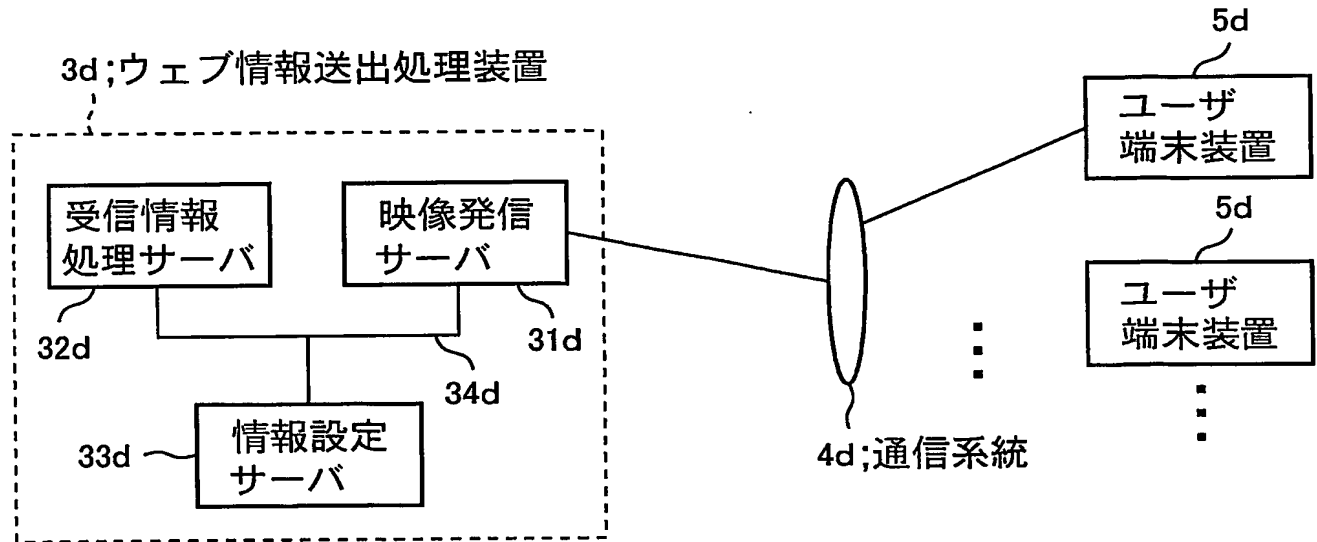
第12図



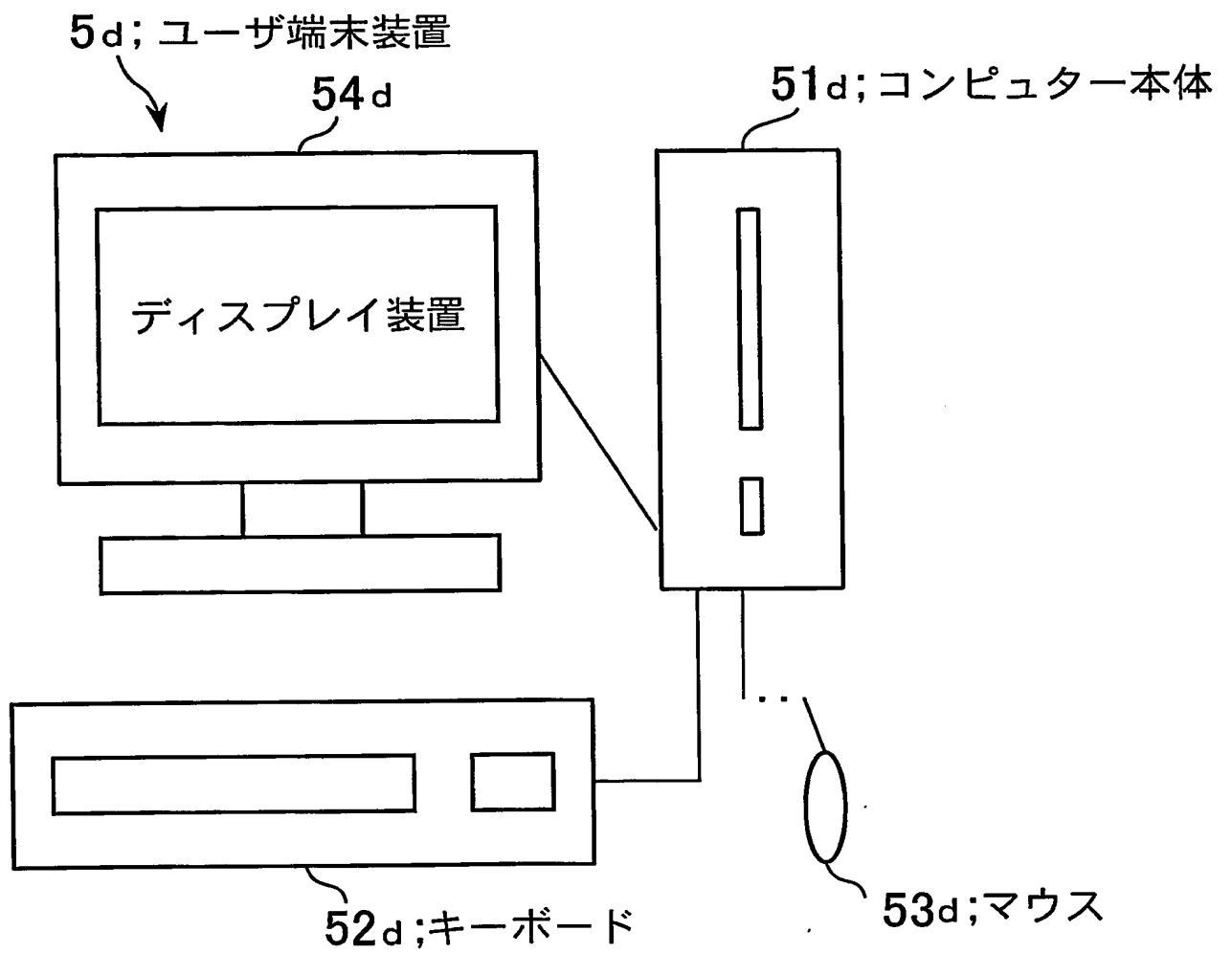
第13図



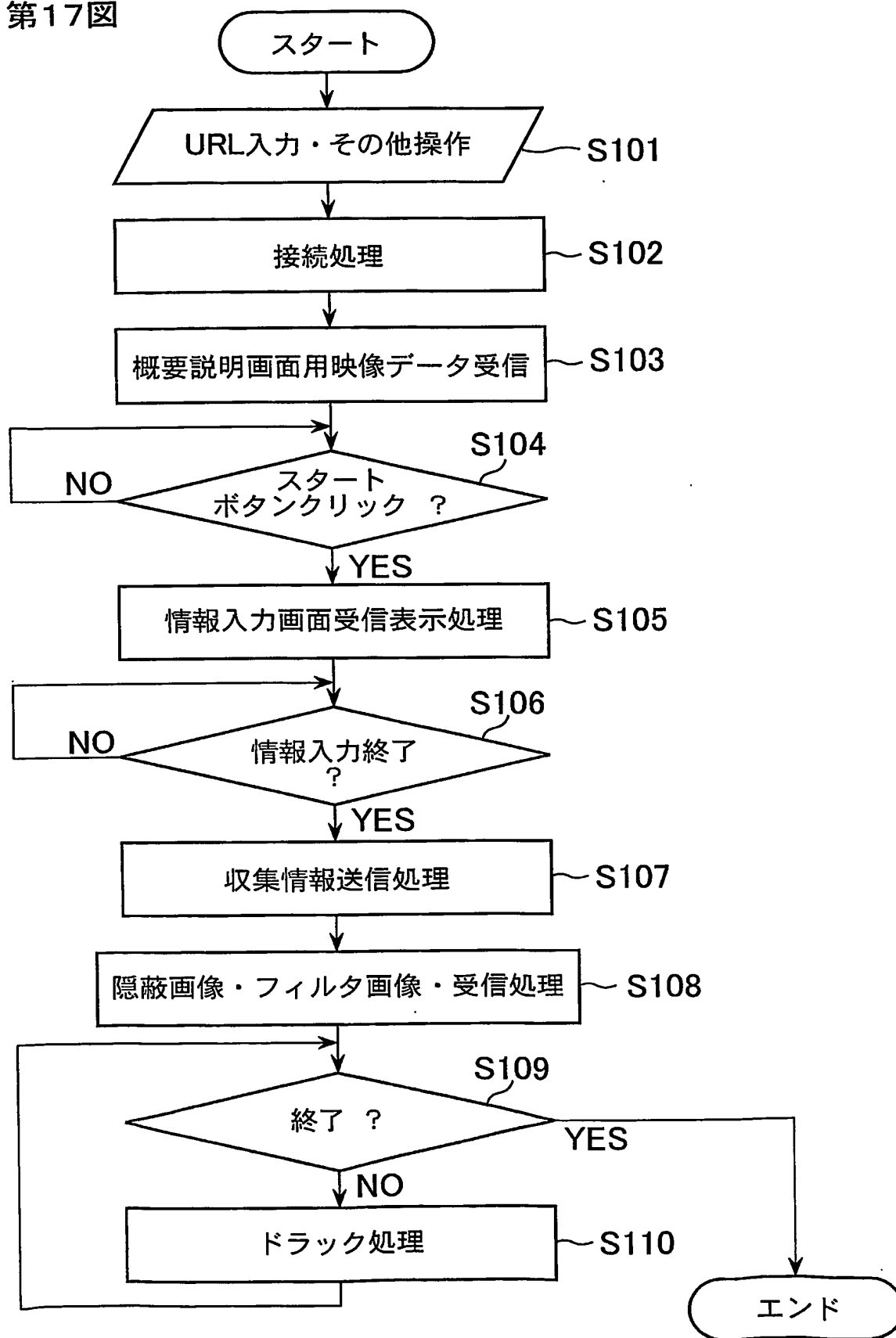
第15図



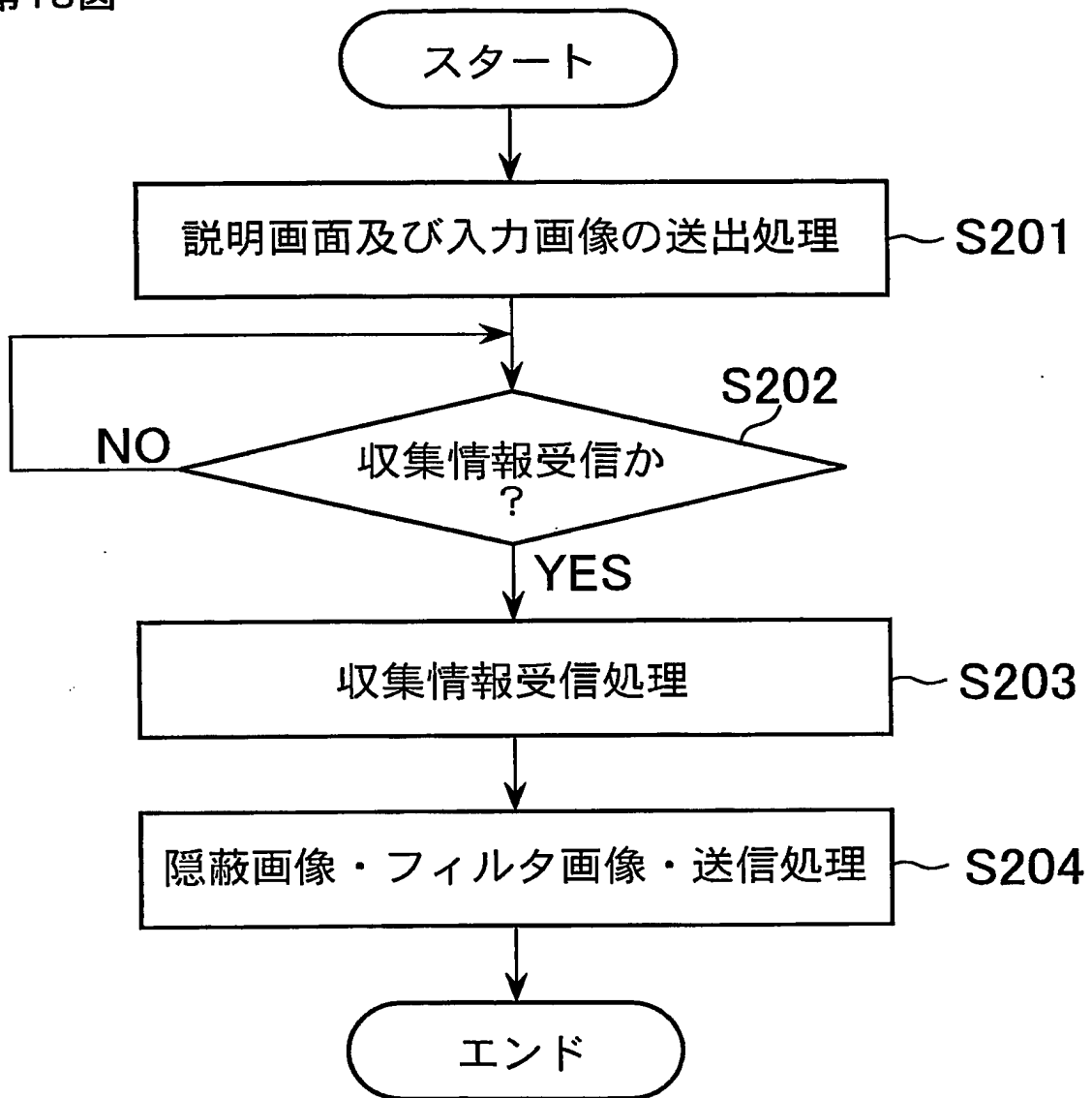
第16図



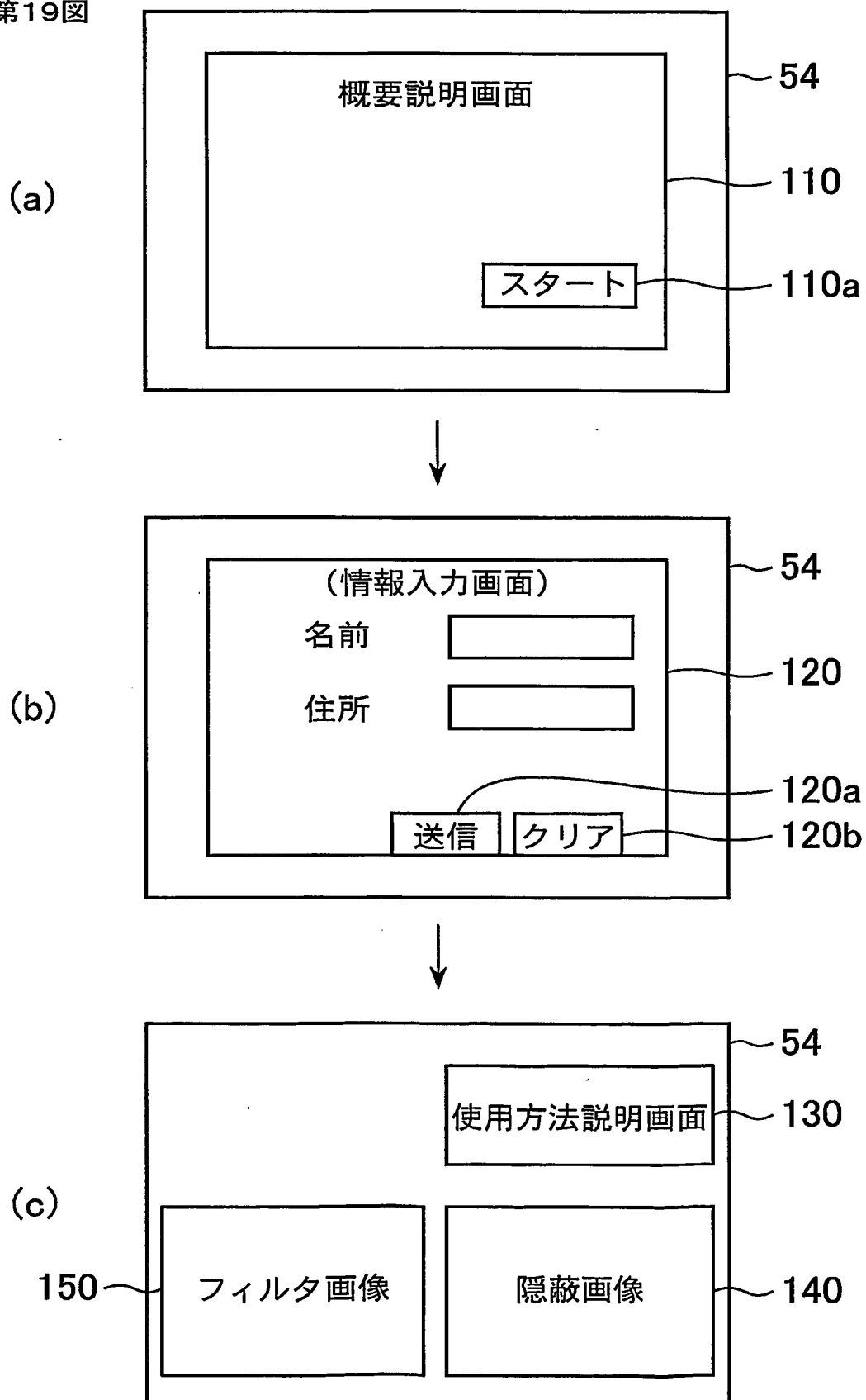
第17図



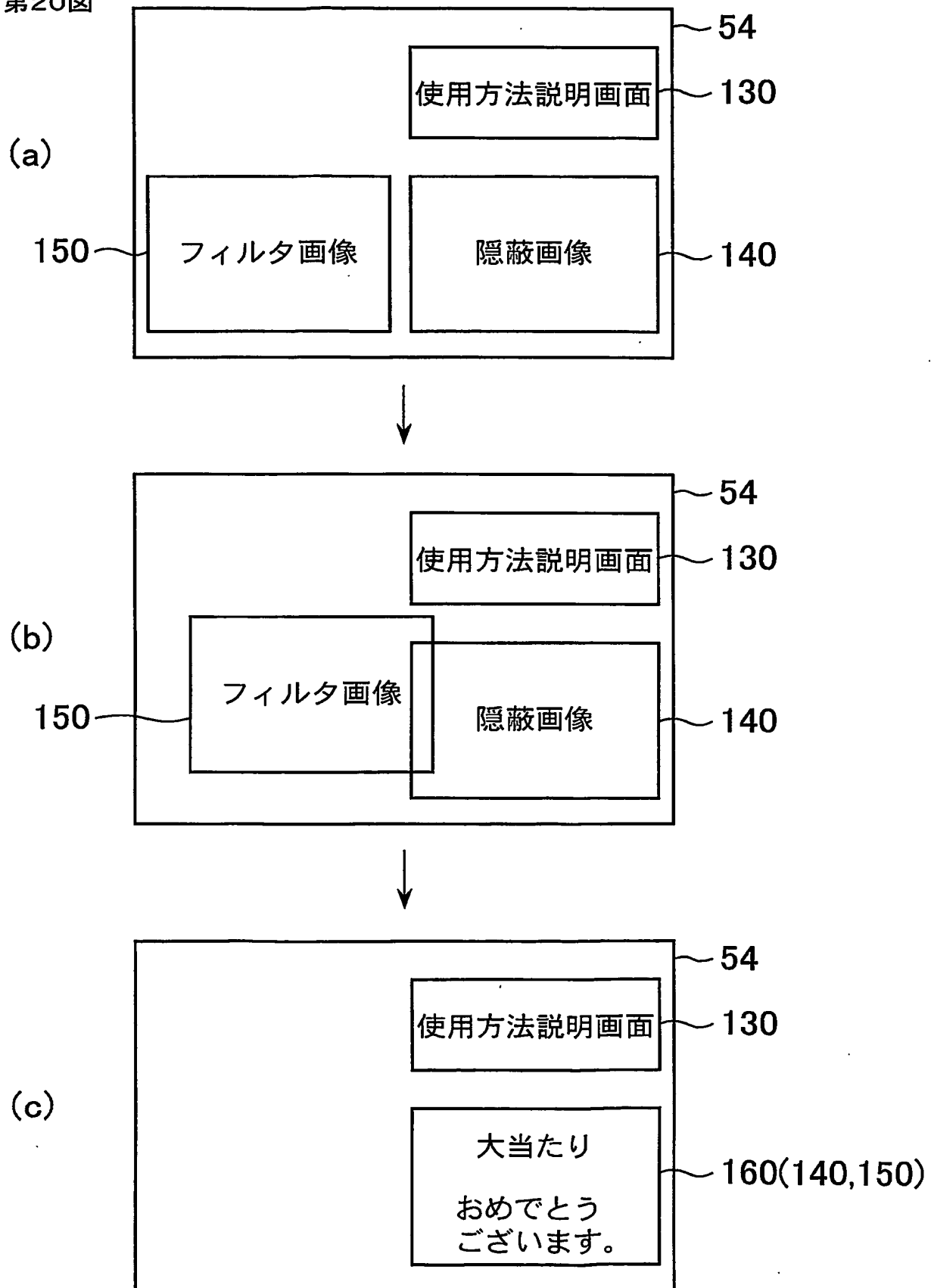
第18図



第19図

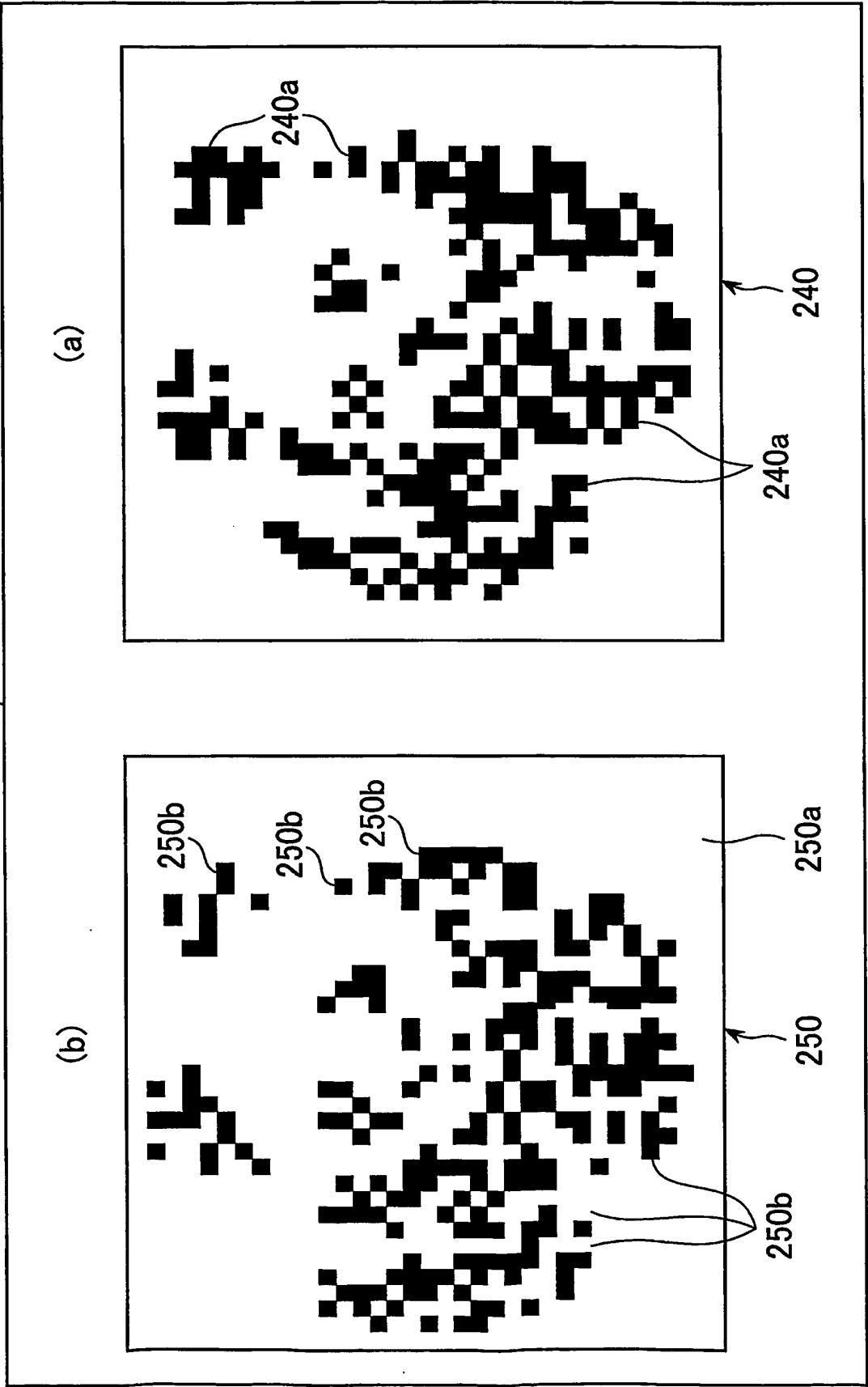


第20図

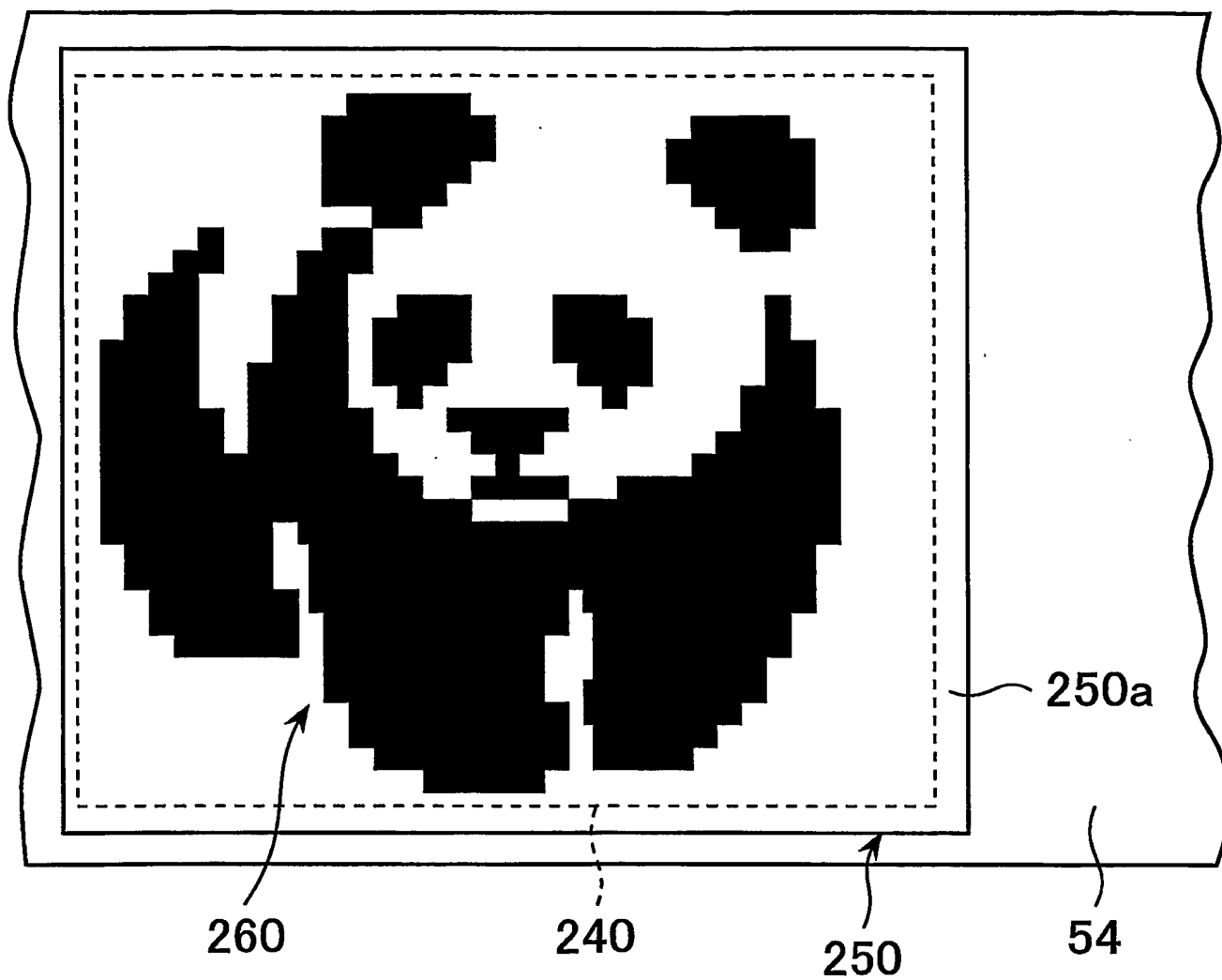


54

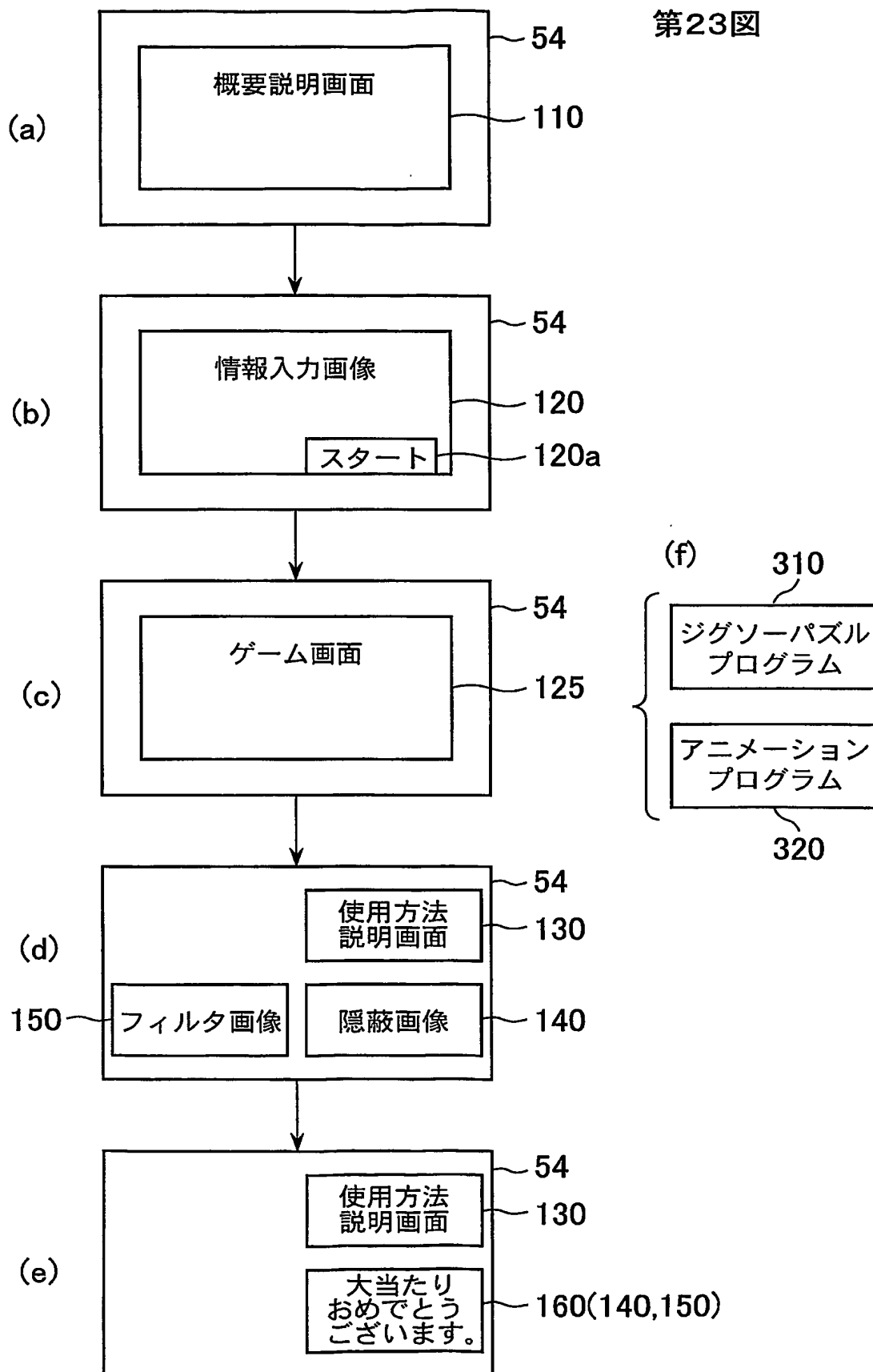
第21図



第22図



第23図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP02/11898

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
Int.Cl.⁷ G06F17/60

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl.⁷ G06F17/60

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2003
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2003	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2003

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2002-163409 A (Atsushi TAKANO), 07 June, 2002 (07.06.02), Full text; Figs. 1 to 24 (Family: none)	1-7
Y	JP 11-327868 A (Naoyuki MIYAYAMA), 30 November, 1999 (30.11.99), Full text; Figs. 1 to 7 (Family: none)	1-7
Y	JP 2001-312657 A (Apex Interactive Inc.), 09 November, 2001 (09.11.01), Full text; Figs. 1 to 7 (Family: none)	1-4

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.
 ☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"E" earlier document but published on or after the international filing date	"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"&" document member of the same patent family
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	

Date of the actual completion of the international search
30 January, 2003 (30.01.03)Date of mailing of the international search report
12 February, 2003 (12.02.03)Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International Publication No.

PCT/02/11898

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	US 5984367 A (BARNHART THOMAS), 16 November, 1999 (16.11.99), Full text; Figs. 1 to 4 & WO 01/34411 A1	1, 2
Y	JP 2002-160479 A (Toppan Printing Co., Ltd.), 04 June, 2002 (04.06.02), Full text; Figs. 1 to 13 (Family: none)	5-7
Y	Taku KATO, "Shikaku Fukugogata Himitsu Bunsanho no Kakucho to Oyo ni Kansuru Kosatsu", The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers Gijutsu Kenkyu Hokoku, 20 September, 1995 (20.09.95), Vol.95, No.240, pages 41 to 48	5-7

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ G06F17/60

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ G06F17/60

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1922-1996年
 日本国公開実用新案公報 1971-2003年
 日本国登録実用新案公報 1994-2003年
 日本国実用新案登録公報 1996-2003年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 2002-163409 A (高野淳) 2002. 06. 07, 全文, 第1-24図 (ファミリーなし)	1-7
Y	JP 11-327868 A (宮山直之) 1999. 11. 30, 全文, 第1-7図 (ファミリーなし)	1-7
Y	JP 2001-312657 A (APEX INTERACT IVE INC) 2001. 11. 09, 全文, 第1-7図 (ファミリーなし)	1-4

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
 「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

30. 01. 03

国際調査報告の発送日

12.02.03

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)
 郵便番号100-8915
 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

小山 和俊

5L

9369

電話番号 03-3581-1101 内線 3560

C (続き). 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	US 5984367 A (BARNHART THOMAS L) 1999. 11. 16, 全文, 第1-4図 & WO01/34411. A1	1, 2
Y	JP 2002-160479 A (凸版印刷株式会社) 2002. 06. 04, 全文, 第1-1.3図 (ファミリーなし)	5-7
Y	加藤拓, 視覚復号型秘密分散法の拡張と応用に関する考察, 電子情報通信学会技術研究報告, 1995. 09. 20, 第95巻, 第240号, p. 41-48	5-7